

類
號
冊

DE315

16



00948049

八年一月

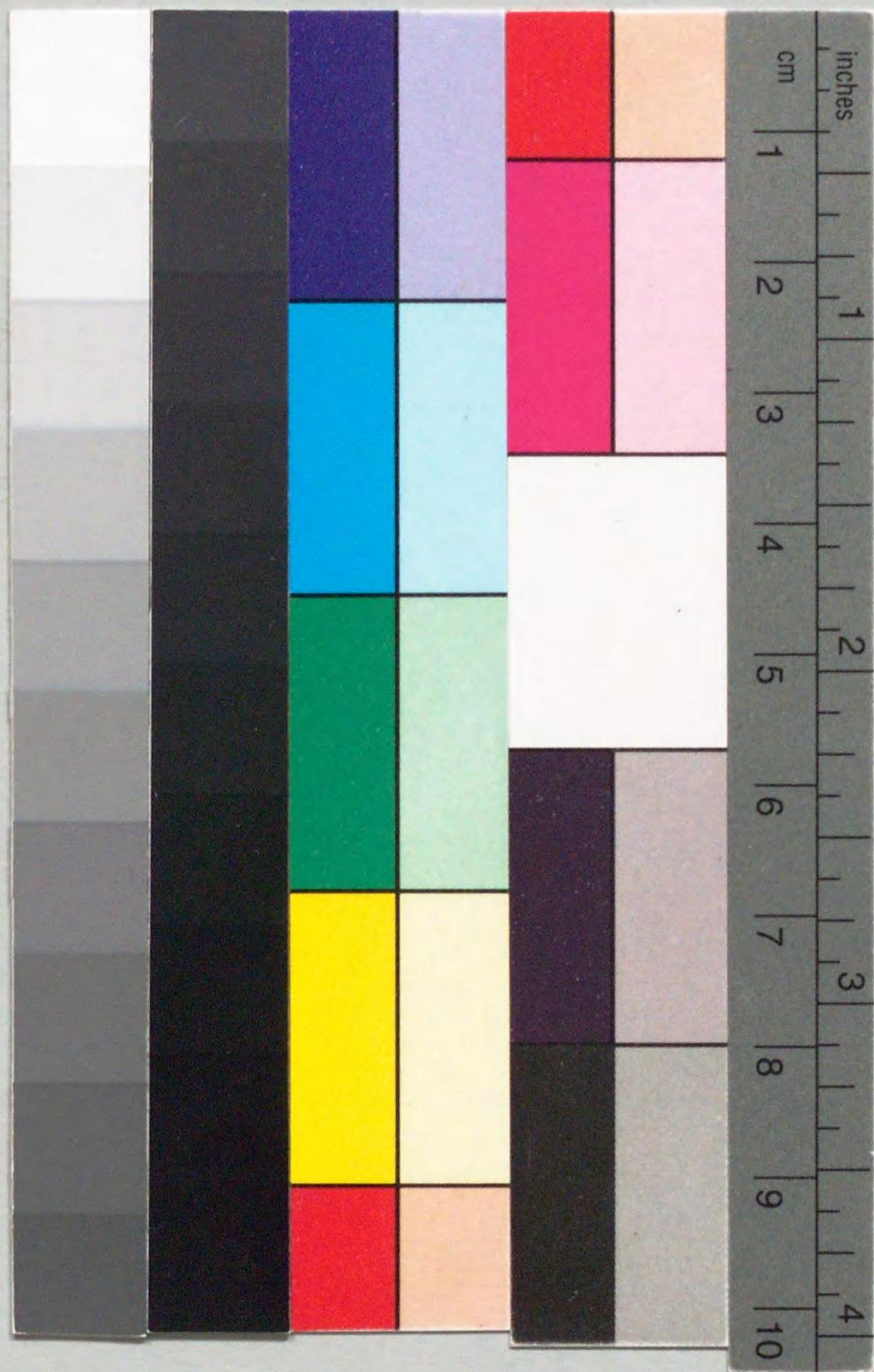
海外品ノ中國市場進出狀況

(昭和八年通報第四號)

(印刷ヲ以テ筆記ニ代フ)

此ノ本ノ寸法ハ當省告示
「紙ノ仕上寸法」A型五番
(148mm×210mm)トス

商工省貿易局



DE315
16



序 文

支那ニ於テハ明治四十一年三月辰丸事件ニ端ヲ發シ日貨排斥ヲ惹起シタルヲ最初トシ爾來屢々行ハレ今日迄其ノ著シキモノ九回ニ及ヘリ

而シテ此間最モ激烈ヲ極メタルハ昭和六年六月勃發以來今尙繼續シ居ル所謂朝鮮事件及滿洲事變ヲ起因トセルモノニシテ先年來ノ排日貨カ多クハ地方的ニ限ラレタルカ又ハ比較的短期間ニ沈靜ニ歸シタルニ反シ今回ハ其ノ激烈ニシテ且長期間ニ互レルハ從來其ノ例ヲ見サル所ニシテ對中國輸出貿易ハ殆ト杜絶スルニ至レルモノナリ

從ツテ中國商人トシテモ物資ノ缺乏ニ苦ミ從來專ラ本邦ヨリノ供給ニ俟チタル貨物ヲ歐米各國ヨリ仰カントスル傾向漸ク顯著ナルニ至レリ

勿論本邦商品ノ市場ニ適當セルコト並地理的ニ有利ナル關係ニヨリ廳テ舊地位ヲ恢復センコト至難ナラサル可シト雖モ今ニシテ海外商品ノ中國進出狀態ヲ知悉シ置クン將來ノ爲緊切ナルヲ認メタレハ昨年在外公館商品陳列館、貿易通信員ニ委囑シ本邦對抗商品ノ中國進出狀態ヲ調査スル所アリシカ茲ニ其ノ報告ヲ収録シ以テ關係業者ノ參考ニ供スルコトトセリ

948049

海外品ノ中國市場進出狀況

目次

一、小麥粉	一頁
1、加奈陀	一
2、北米合衆國	五
二、茶	九
蘭領印度	九
三、砂糖	一一
1、香港	一一
2、蘭領印度	五四
四、水產物	七一
1、英領馬來	七一
2、加奈陀	八〇
五、北米合衆國	八一



五、人造絹絲.....八五

 イ、伊太利.....八五

 ロ、獨逸.....八六

六、織物.....八九

 イ、英吉利.....八九

 ロ、佛蘭西.....一〇〇

 ハ、獨逸.....一〇四

七、帽子.....一〇五

 伊太利.....一〇五

八、紙.....一〇七

 イ、瑞典.....一〇七

 ロ、諾威.....一一〇

 ハ、加奈陀.....一一四

 ニ、北米合衆國.....一一五

 ホ、和蘭.....一一六

 ヘ、佛蘭西.....一二八

 ト、獨逸.....一二三

九、陶磁器.....一二五

 獨逸.....一二五

一〇、硝子製品.....一二七

 獨逸.....一二七

一一、瑠璃鐵器.....一二九

 獨逸.....一二九

一二、セメント.....一三一

 イ、香港.....一三一

 ロ、暹羅.....一四一

一三、タイヤ.....一六三

 イ、佛蘭西.....一六三

 ロ、北米合衆國.....一六五

一四、各種工業藥品.....一六七

 イ、和蘭.....一六七

 ロ、英吉利.....一七〇

 ハ、獨逸.....一七一

一五、機械類.....一七三

イ、英吉利	一七三
ロ、獨逸	一七四
一六、木 材	一七七
イ、北米合衆國	一七七
ロ、蘭領印度	一八二
ハ、比律賓	一八六
ニ、加奈陀	一九三
一七、一般事情及諸雜品	二〇一
イ、佛蘭西	二〇一
ロ、瑞典	二〇四
ハ、加奈陀	二〇五
ニ、北米合衆國	二〇六

一、小 麥 粉
(イ) 加 奈 陀

其 ノ 一

昭和七年六月十一日附
在加奈陀德川公使報告

一九三二年六月以降一九三二年四月ニ至ル間加奈陀産小麥粉ノ對中國月別輸出數量並價額ハ別表ノ通ニシテ之ヲ前年
同期ノ輸出額ニ比スレハ數量ニ於テ八五、九一一バレル約四割七分、價額ニ於テ三九七、三八三弗約六割ノ減少ヲ示セ
リ。

尙ホ加奈陀産小麥粉等ニシテ米國ヲ經由スルモノナキヤ爲念商務當局ニ就キ取調ヘタルニ對東洋諸國輸出品ハ同國ヲ
經由スルモノ殆ト無之趣ナリ。

加奈陀小麥粉對支輸出額 (左側數字ハ前年同月ニ於ケル輸出額ヲ示ス)

年 月	數 量(バール)	價 額(弗)
一九三一年六月	九、八五三	二七、〇二〇
同 七月	二七、三五四	一〇九、一七三
同 八月	八、六四八	二二、八六二
同 九月	五、四八六	二四、九四七
同 十月	四、一七六	一一、七七四
同 十一月	六、二七一	二七、四九〇

同	九月	七、一三九	一八、四四一
同	十月	三二、〇四一	一一八、八四五
同	十一月	六、八二一	一七、八八七
同	十二月	一一、三二八	八〇、八四四
同	一九三二年一月	一三、〇二一	三一、九七〇
同	十二月	四〇、五〇六	一四九、七九六
同	十二月	一六、六五五	四六、三四七
同	十二月	一八、二〇九	六二、八二九
同	十二月	六、四八七	二〇、六四五
同	二月	六、七〇四	二〇、二一二
同	二月	一七、二八一	四八、二九五
同	三月	四、一三七	一一、八四一
同	三月	四、四五五	一四、五六八
同	三月	一四、二七八	四一、〇五〇
同	四月	二、七〇二	八、五一〇
同	四月	六、八三五	一八、六八五
合	計	九七、二三八	二六八、三一八

其ノ二

同	五月	一八三、一四九	六六五、七一一
同	五月	三、一七八	一〇、二八八
同	六月	五、四三四	一四、七九六
同	六月	四、〇六七	一二、一六五
同	六月	九、八五三	二七、〇二〇
同	七月	五、五九八	一五、一五二
同	七月	八、六四八	一一、八六二

昭和七年七月十五日附
在沙市松本貿易通信員報告

バンクーバー港ヨリ輸出セラルル小麦粉ハ主トシテ邦商ノ手ヲ經ルヲ例トセルモ這般ノ排日貨運動ノ爲加奈陀商人ノ手ヲ經ルニ至レルモノ少ナカラサル見込ミナリ、是等加奈陀人商人ハ在中國ノ加奈陀商人ト結ヘルモノノ如シ、彼等ハ中國人商人トノ直接取引ハ危険多シトシテ避ケツツアリ、元來バンクーバーノ小規模ノ加奈陀人商人ハ中國トノ取引ニ於テ成ルヘク邦商ノ手ヲ經ルコトヲ避ケテ直接取引セントスル傾向ヲ有シ居タリ、這般ノ日貨排斥運動ハ彼等年來ノ希望ヲ實現スルチャンストナレリ、シカルニ彼等ノ販賣能力ハ多年ノ經驗ヲ有スル邦商ニ比シテ甚タシク劣ルカ故ニ從來邦商ヲ利用シ居タル加奈陀國內商人ハ依然トシテ邦商ノ手ヲ經ルヲ得策ト信スルカ故ニ中國ノ排日感情冷却ト共ニ邦商ハ以前ノ地位ヲ奪回スルモノト豫想サル。

排日貨運動感ナリシ頃中國ハ生産取引何レナリ共邦人又ハ邦商ノ手ヲ經タル一切ノ商品ノ購入ヲ拒絶セリ然ルニヤムヲ得サル事情ノ爲拒絶ハ永續セス、一方邦商ノ巧妙ナル切抜策カ行ハレシ爲排日貨運動ハ次第ニ衰ヘツツアリ。

貨物輸送ノ如キモ日本船ニヨル時ハ生産取引共ニ加奈陀人ノ手ヲ經タルモノト雖モ受取リテ拒絶スルコトトシ、中國商人發行ノ「L」ニハ「註文品ヲ日本船ニヨリ輸送セハコノ「L」ハ無効トス」云々ノ條項ヲ記入スル由ナルカ何分日本船ハ運賃カ安ク又小サキ港ニモ寄ルカ故ニ便利至極ナレハコノ邦船排斥モ次第ニ衰ヘツツアリ。

昭和六年六月以降月別輸出數量

昭和六年六月以降バンクーバー港ヨリ日本及中國ニ向ケテ輸出セラレタルモノノ月別統計ハ左ノ如シ。(以下ハバンクーバー港々務局統計ニヨル)

年次	小麥粉 (噸)	
	中國	日本
一九三〇年六月	二、八二八	八二一
一九三一年六月	一、九九五	二、一八六
一九三〇年七月	二、五七五	二、三九四
一九三一年七月	二、六一八	八四七
一九三〇年八月	四、〇〇四	一、四三三
一九三一年八月	二、一六五	二、〇六六
一九三〇年九月	四、一七二	二、二九〇
一九三一年九月	二、五六六	二、一八一
一九三〇年十月	五、七七五	一、一六四

一九三一年十月	二、三〇四	一、六五八
一九三〇年十一月	六、〇一六	九四四
一九三一年十一月	五、三六一	一、〇二〇
一九三〇年十二月	四、四五二	四五六
一九三一年十二月	三、一一一	二〇〇
一九三一年一月	三、四六二	六〇九
一九三二年一月	五、二七〇	一、七四〇
一九三二年二月	一、四三二	二、〇三九
一九三二年二月	一、九二七	一、三九七
一九三二年三月	三、二一一	二、六三二
一九三二年三月	二、一五一	二、一二九
一九三二年四月	一、二九二	八四〇
一九三二年四月	二、六三三	一、五六九
一九三一年五月	一、四五二	一、五九七
一九三二年五月	二、三八三	一、二九六

(口) 米

國

昭和七年六月一日及八月八日
在紐育首藤商務書記官報告

當國ヨリ中國向小麥粉ノ輸出ハ六、七兩月ニ於テ激増ヲ示シ八、九、十月中減退セルカ十一、十二月頃ヨリ著シク増進ヲ示セリ。

一九三一年及前年分ノ輸出ヲ比較スレハ左ノ如シ。(單位數量フツシエル、價額弗)

月次	一九三一年		一九三〇年	
	數量	價額	數量	價額
一月	一七、五六	五八、九七一	五九、二五五	二六二、一八二
二月	二五七、二四	七五、八三	八三、五九七	三九〇、〇九九
三月	四、二四四	一〇七、四九	一六四、六五	六四六、三五六
四月	九四、八四一	一三五、六九二	三三二、八〇〇	一、三四九、一七一
五月	一三七、〇二五	三〇八、三五八	三四三、二六三	一、三三六、五九
六月	三九五、四八	一、一九二、三〇	三七七、五四九	一、五〇八、三四四
七月	三三三、三九三	九九一、二四	一六七、二三〇	七五、九五五
八月				
九月				
十月				
十一月				
十二月				
合計	四〇七、五八三	一、二三、九六三	一九九、九六九	六六七、〇九二

(備考) 一九三一年中ニハ香港及關東州ヲ含ム。

米國小麥粉對支輸出額 (單位數量パーレル、價額弗)

月次	一九三二年	一九三一年	一九三〇年
一月	二四八、九六三	六八四、九八	一九一、九五〇
二月	一八七、九五七	五〇二、四三五	五七、二八二
三月	一三五、六八	三六八、五三	五、五五
四月	一、三五	四、七六二	一〇三、九四
五月			三五、四八

其ノ二

シヤトル小麥粉對中國輸出額 (單位數量噸、價額弗)

昭和七年五月二十五日附
在シヤトル松本通信員報告

月次	一九三二年		一九三一年		一九三〇年	
	數量	價額	數量	價額	數量	價額
一月	一	一	三、一七五	七、〇七三	一、六四	六、五三
二月	一	一	一、四六	三、〇三	二、〇五七	七、八九七
三月	一	一	三、二六一	八四、四九	二、七五	一〇一、二〇七
四月	一	一	三、二四一	七、六二三	六、三二	三三、六九三
五月	一	一	二、九四六	七四、三五四	五、二七七	一八、四三四
六月	一	一	四、七〇八	一六二、四八八	三、六八七	一三、九六一
七月	一	一	二、九五〇	三六〇、一〇七	四、七七八	一四三、一七〇
八月	一	一	三、七〇九	八六九、一六八	二、四四九	九六、九四
九月	一	一	一、八三三	五三、七六三	一	一
十月	一	一				
十一月	一	一				
十二月	一	一				
合計	四、二九七	一一九、〇二二	一、八三三	五三、七六三	一	一

二	月	七、六一	二〇八、〇四六	一、八九	五、六七八	八
三	月	六、五三	一六八、五五六	一、九五	五、五一	

二、茶

(イ) バタビヤ

昭和七年九月
在バタビヤ三宅總領事報告

中國ニ於ケル排日貨運動ト關聯シテ中國市場ニ進出シタリト思ハルモノハ茶ニシテ客年六月ヨリ本年四月迄ノ間ニ於ケル本品ノ對中國輸出高ハ數量ニ於テ八六〇、〇八八疋、價格ニ於テ二七八、八七五盾ニシテ之ヲ前年同期ノ一五〇、五五四疋、六八、二一八盾ニ比スレハ數量ニ於テ四十七割、價格ニ於テ三十一割ノ激増ヲ示セリ、尙本年四月ヨリ英國カ蘭領印度產茶ニ對シ輸入稅ヲ課スルコトトナリタル結果市價急速ニ下落シ滯荷増加シツツアル現狀ナルヲ以テ之カ打開策トシテ將又日支事變ヲ好機トシテ益々蘭領印度產茶ノ中國市場ニ進出スヘキコトハ想像ニ難カラス其ノ推移ハ充分注意ニ値ス。

之ヲ要スルニ現在ノ所蘭領印度產品ノ中國市場進出狀況ハ特ニ日支事變ノ結果好轉セラレツツアリトハ認メラレス而シテ中國ニ於ケル經濟界ノ不振等ニヨリ蘭領印度ノ對中國輸出ハ減退シツツアル狀況ナリ。

三、砂 糖

(イ) 香 港

其 ノ 一

昭和七年五月三十日附
在香港吉田總領事代理報告

(一)、砂糖ノ香港總輸出高並中國向輸出高

後出統計表掲記ノ如ク昭和六年六月ヨリ昭和七年一月ニ至ル八ケ月中砂糖各種ノ香港輸出總額ハ十月中ノ五、八四六、七〇九弗ヲ最高トシ毎月大體前年ヨリモ多額ノ輸出ヲ見居リタル處十二月中ニ至リ俄然輸出額半減シ七年一月ニ至リテハ最高時ノ約六十一パーセント強ノ激減ヲ示シ居レルカ之レニ後出ノ通り此時期ニ於テ中國各地向輸出ノ激減セルニ基クモノニシテ即チ本品ノ關スル限リ排日貨ノ影響漸ク十二月ニ入りテ顯ハレ來レルモノト見テ大過ナカルヘシ。

中國各地ヘノ輸出額ニ付テハ昭和六年六月以降漸増ノ状態ニ在リ殊ニ九月ニ至リ其ノ額五、三七八、六五三弗ニ上リタルトコロ十二月中ニ至リ俄然最高時ノ六十パーセント弱ノ凋落ヲ見、次テ一月中更ニ輸出減シ最高時ノ三分ノ一弱ノ少額トナレリ即チ十一月迄ハ既約品ノ受渡シアリシモ滿洲事件發生後新規約成立セス十二月ニ入り斯ク其影響ヲ見ルニ至レルモノナリ。

砂糖ノ香港總輸出高並中國向輸出高 (自昭和六年六月至昭和七年一月)

左側()内ハ前年同月ノ數字ヲ示ス

月 別	香港輸出總額		中國各地へノ輸出額		輸出總額ニ對スル中國向價額ノ百分率
	數量(擔)	價 格(弗)	數量(擔)	價 額(弗)	
昭和六年六月	三八三、〇三九	三、三七、四九	二九九、二五二	二、五三〇、七五〇	七六・一
同 七 月	(一九六、一三三)	(一、三三、三六九)	(一三九、〇五〇)	(一、八五五、五六九)	(七九・八)
同 八 月	四七五、三五五	四、〇八、九五	三七〇、六六六	三、〇三三、〇三三	七五・〇
同 九 月	(四〇、五六)	(三、三五、七六一)	(三四四、〇七五)	(二、八二四、四五四)	(八三・一)
同 十 月	五四、三六七	四、六四、九〇二	四三〇、〇二七	三、六六一、五三〇	七九・五
同 十一 月	(六一、一五八)	(四、五五、四三三)	(五〇、三五〇)	(三、八二二、二五三)	(八三・七)
同 十二 月	六四、七〇	五、六三、八七二	五五四、六三四	五、三七八、六三三	九六・〇
昭和七年一月	六八〇、五六	五、八四、七〇九	五九一、二二三	四、九七六、〇二七	八五・一
同 二 月	(六〇、七八六)	(五、二〇、一九二)	(五四、九〇六)	(四、五九八、〇六〇)	(八八・三)
同 三 月	六八五、一〇〇	五、六九二、八三五	六六六、二七九	五、一四九、九〇九	九〇・五
同 四 月	(五九、九四三)	(四、二四、一八四)	(五二、九二九)	(三、七三五、二六七)	(八七・〇)
同 五 月	三六五、三五六	二、七〇一、五九三	三〇一、四三七	二、一四八、七七四	七九・五
同 六 月	(七六、一六〇)	(五、五七、〇五三)	(六八、一八六)	(五、〇〇九、八九二)	(八九・九)
同 七 月	三〇一、九一七	二、二七、三三〇	二四四、〇五七	一、七八七、六三二	七六・五

(二) 砂糖ノ香港ヨリ中國向輸出高地方別

後出統計表ニ據レハ昭和六年六月以降昭和七年一月ニ至ル八ヶ月間ノ砂糖(各種)中國へノ輸出額ハ排日貨ノ影響現
 ハレ來レル十二月迄ハ毎月前年同月ニ比シ多額ヲ示シ、殊ニ九月ニハ五、三七八、六五三弗ナル數字ヲ示シタリ、各
 地方ニ付テ見レハ輸出ノ半以上ハ北支向ニシテ南支方面ハ北支ノ約半額、中支ハ又更ニ南支ノ約半額ニ當ル高ノ取
 引アルニスキス排日貨ノ結果ト見ルヘキ輸出高ノ減少モ北支方面向ノモノハ十二月ニ於テ前月又ハ前々月ノ三分一
 又ハ其以下ニ激減シ、南支地方又十二月ニハ前月ノ約半額ニ減シタルモ、中支ハ十二月ニハ殆ト何等影響ヲ示サス一
 月ニ至リテ初メテ減少ヲ示スニ至リタリ、尙其間ニ於テ廣州灣方面ノ取引ニ殆ト變化ヲ示ササルハ注目ニ値スヘシ。

香港ヨリ中國向輸出高地方別

左側()内ハ前年同月ノ數字ヲ示ス

月 別	數量(擔)	價 格(弗)	數量(擔)	價 額(弗)	輸出總額ニ對スル中國向價額ノ百分率
昭和六年六月	二九、二五二	三七〇、六六	四三、〇二七	五五四、六三四	五九・一
同 七 月	(一四、〇七五)	(五〇、三五〇)	(四六、六三)	(五八四、九〇六)	(五二、九元)
同 八 月	三〇、〇三三	三、六六、五〇〇	五、三七八、六五三	四、九七六、〇二七	五、一四九、九〇九
同 九 月	(三九、〇五〇)	(一、三三、三六九)	(一三九、〇五〇)	(一、八五五、五六九)	(七九・八)
同 十 月	二、五三〇、七五	二、二四八、七七四	一、七八七、六三三	(五、五八一、六四六)	(八三・七)
同 十一 月	(一、八五五、五六九)	(三、八二二、二五三)	(三、〇五、四七四)	(四、五九八、〇六〇)	(三、七三五、二六七)
同 十二 月	三、八二四、四五四	(三、八二二、二五三)	(三、〇五、四七四)	(四、五九八、〇六〇)	(三、七三五、二六七)
昭和七年一月	七六・一	七五・〇	七九・五	九〇・五	七九・五
香港輸出總額ニ對スル中國向價額百分率	(七九・八)	(八三・一)	(八三・七)	(七九・五)	(八八・三)

厘最高トシ十二月ニハ三割三分二厘トナリ平均六割五分七厘ニシテ一時ハ北支ノ本品輸出市場トシテノ重要性ヲ少ナカラス輕カラシメタリ、而シテ之ニ反シテ躍進ヲ示セルハ中支及廣州灣地方ニシテ前年ニ於テハ總輸出高ノ前者ハ毎月三分五厘見當ヲ占メ唯十二月ニ二割三分五厘ヲ示セルモノナリシカ昭和六年十二月排日貨ニモ拘ラス二割四分八厘ヲ示シ七年一月更ニ増加シテ三割八分三厘ニ迄増加シ一方又廣州灣地方ニテハ前年ニハ毎月多クモ四分、少キトキハ一分四厘ナリシモノカ本年ハ少クモ七分四厘多キトキハ三割五分乃至三割八分ヲ示スニ至レリ、之等地方ノ割合増加ハ勿論總額減退ノ結果數字ノ大ヲ招クニ至リシモノナルモ唯廣州灣地方ノミハ單ニ總額ノ減退ニ伴フ百分率ノ自然的増大ニ止マラス實質的ニモ前年ヨリ増額ヲ示シ十二月ニハ二十五割ヲ増シ昭和七年一月ニハ十割餘ノ増加ナリ。

糖 菓

左側（）内ハ前年同月ノ數字ヲ示ス

月 別	昭和六年		同 七月		同 八月		同 九月		同 十月		同 十一月		同 十二月		昭和七年
	數量(擔)	價額(弗)	數量(擔)	價額(弗)	數量(擔)	價額(弗)	數量(擔)	價額(弗)	數量(擔)	價額(弗)	數量(擔)	價額(弗)	數量(擔)	價額(弗)	
中國へノ輸出總額	四、五八一	(二、二五)	三、五五	(一、三六七)	二、八五	(一、六、三三)	五、二二	(二、六、四〇〇)	七、五七	(三、一七三)	三、七九	(一、一〇七)	二、五八	(二、八、八九七)	二、九九
同 數量(擔)	四、五八一	(二、二五)	三、五五	(一、三六七)	二、八五	(一、六、三三)	五、二二	(二、六、四〇〇)	七、五七	(三、一七三)	三、七九	(一、一〇七)	二、五八	(二、八、八九七)	二、九九
同 價額(弗)	五八、四七三	(二、九、九六)	四五、八九	(四、九、四元)	三五、四九	(二、九、八九)	六、四九一	(二、九、八九)	九、三九八	(三、四、七五)	四八、一九四	(二、二、七七)	二、六、七二	(二、六、七二)	三六、〇七
同 數量(擔)	四、五八一	(二、二五)	三、五五	(一、三六七)	二、八五	(一、六、三三)	五、二二	(二、六、四〇〇)	七、五七	(三、一七三)	三、七九	(一、一〇七)	二、五八	(二、八、八九七)	二、九九
同 價額(弗)	五八、四七三	(二、九、九六)	四五、八九	(四、九、四元)	三五、四九	(二、九、八九)	六、四九一	(二、九、八九)	九、三九八	(三、四、七五)	四八、一九四	(二、二、七七)	二、六、七二	(二、六、七二)	三六、〇七

支 分 率	北		中		南	
	數量(擔)	價額(弗)	數量(擔)	價額(弗)	數量(擔)	價額(弗)
同 數量(擔)	四、一〇一	(二、三五二)	—	(三、九四)	—	(三、七)
同 價額(弗)	—	(一〇、四五)	—	(四、八三)	—	(二、九)
同 數量(擔)	二、六八	(一〇、四五)	—	(四、八三)	—	(二、九)
同 價額(弗)	—	(一、五、五)	—	(三、三、五)	—	(七、四)
同 數量(擔)	一、五三	(一、四、五六)	—	(八、四九)	—	(二、七)
同 價額(弗)	—	(四、六八)	—	(九、五五)	—	(一、六)
同 數量(擔)	三、四〇	(四、六八)	—	(九、五五)	—	(一、六)
同 價額(弗)	—	(三〇、八八)	—	(四、三)	—	(二、三)
同 數量(擔)	五、六八	(三〇、八八)	—	(四、三)	—	(二、三)
同 價額(弗)	—	(一〇、四元)	—	(五、九)	—	(二、六)
同 數量(擔)	二、八四	(一〇、四元)	—	(五、九)	—	(二、六)
同 價額(弗)	—	(二、一、二六)	—	(七、二、五)	—	(二、六)
同 數量(擔)	六、七三	(二、一、二六)	—	(七、二、五)	—	(二、六)
同 價額(弗)	—	(一、七、三五)	—	(六、六、六)	—	(一、六、八)
同 數量(擔)	一、〇三	(一、七、三五)	—	(六、六、六)	—	(一、六、八)
同 價額(弗)	—	(一、七、一〇)	—	(七、四、五)	—	(一、四、九)
同 數量(擔)	—	(九、二、六)	—	(七、四、五)	—	(一、四、九)
同 價額(弗)	—	(九、二、六)	—	(七、四、五)	—	(一、四、九)

百 分 率	中 支			百 分 率	南 支			百 分 率	廣 洲 灣		
	同 價 額(弗)	同 量(擔)	同 價 額(弗)		同 量(擔)	同 價 額(弗)	同 量(擔)		同 價 額(弗)	同 量(擔)	
100.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
130.0	152,781	17,066	17,066	168	4,395	4,395	4,395	450	1,391	1,391	1,391
140.0	158,811	16,656	16,656	300	5,384	5,384	5,384	390	1,199	1,199	1,199
310.0	355,554	40,070	40,070	104	6,077	6,077	6,077	1000	3,517	3,517	3,517
360.0	576,912	64,983	64,983	313	8,434	8,434	8,434	311	1,943	1,943	1,943
440.1	499,244	53,133	53,133	212	5,579	5,579	5,579	269	1,766	1,766	1,766
310.4	366,255	40,051	40,051	385	2,487	2,487	2,487	160	3,045	3,045	3,045
100.0	94,879	11,257	11,257	311	10,711	10,711	10,711	361	9,443	9,443	9,443

(E) 白精糖及赤精糖
 白、赤兩精製糖ノ中國各地方輸出高ハ夫々別表ノ通りナルカ本品ニ就テハ更ニ其後ノ數字ニ付テモ研究ノ結果追而
 報告シ度シ。

白 精 糖

百 分 率	中 國 へ ノ 輸 出 額			百 分 率	北 支		
	同 價 額(弗)	同 量(擔)	同 價 額(弗)		同 量(擔)	同 價 額(弗)	同 量(擔)
100.0	1,851,911	1,851,911	1,851,911	1,851,911	1,851,911	1,851,911	1,851,911
115.2	2,127,617	2,127,617	2,127,617	1,945,000	1,945,000	1,945,000	1,945,000
124.0	2,303,341	2,303,341	2,303,341	2,089,089	2,089,089	2,089,089	2,089,089
187.7	3,474,477	3,474,477	3,474,477	3,386,386	3,386,386	3,386,386	3,386,386
105.5	1,951,617	1,951,617	1,951,617	1,851,911	1,851,911	1,851,911	1,851,911
110.7	2,050,520	2,050,520	2,050,520	1,751,889	1,751,889	1,751,889	1,751,889
121.5	2,252,222	2,252,222	2,252,222	1,662,360	1,662,360	1,662,360	1,662,360
107.5	2,089,089	2,089,089	2,089,089	1,582,710	1,582,710	1,582,710	1,582,710
87.7	1,719,111	1,719,111	1,719,111	1,512,455	1,512,455	1,512,455	1,512,455
131.1	2,437,555	2,437,555	2,437,555	1,422,370	1,422,370	1,422,370	1,422,370
218.8	3,974,588	3,974,588	3,974,588	1,374,111	1,374,111	1,374,111	1,374,111

左側()内ハ前年同月ノ數字ヲ示ス

中支	同		數量(擔)	價額(弗)	同	同		數量(擔)	價額(弗)
	數量(擔)	價額(弗)				數量(擔)	價額(弗)		
百	10,377	2,977	1,131	796	1,653	1,499	660		
分	(100)	(5,046)	(2,136)	(2,648)	(3,999)	(5,876)	(1,916)		
率	90,680	25,577	10,483	6,553	13,633	11,095	5,147		
支	(1,070)	(35,607)	(15,746)	(27,548)	(263,155)	(419,557)	(146,000)		
南	13,366	4,000	1,150	1,040	2,180	1,404	4,400		
百	(4)	(4,211)	(2,188)	(1,188)	(110,550)	(215,900)	(14,800)		
分	9,350	5,780	6,004	4,131	4,513	2,097	76		
支	(591)	(25,080)	(9,335)	(6,156)	(48,332)	(73,283)	(67,343)		
南	74,756	45,694	51,094	33,671	36,432	16,392	5,496		
百	(4,579)	(187,566)	(500,005)	(450,478)	(377,563)	(394,146)	(555,651)		
分	19,400	8,200	6,300	7,600	7,400	7,600	19,600		
支	(15)	(38,000)	(58,600)	(51,500)	(36,200)	(49,600)	(33,100)		
廣洲	1	265	396	1	1	1	1		
灣	(3,801)	(3,650)	(7,411)	(2,737)	(3,497)	(2,958)	(6,471)		
同	2,152	2,997	3,577	1	1	1	1		
價	(3,733)	(27,600)	(51,199)	(19,301)	(24,146)	(20,940)	(61,578)		
額	1	1	1	1	1	1	1		
(弗)	1	1	1	1	1	1	1		

昭和七年九月二日附
在香港桑折總領事代理報告

(一) 總輸出高並中國向輸出高及割合

註、後出統計表掲記ノ如ク昭和七年二月以降五月ニ至ル砂糖各種ノ香港輸出總額ハ三月中ノ五、六四〇、八六四弗
ヲ最高トシ大體ニ於テ前年同月ヨリモ一〇パーセント乃至六〇パーセントノ増加ヲ示シ來リタル處五月中ニ於
テハ俄然五六パーセントノ減少ヲ來スニ至レリ從テ中國各地ヘノ輸出額ニ就テモ同様ノ變遷ヲ示セリ。

(一) 砂糖 (各種)

(イ) 香港ノ總輸出高並中國向輸出高及割合 (自昭和七年二月至同五月)

左側()内ハ前年同月ノ數字ヲ示ス

月別	香港輸出總額		中國(各地)輸出額	
	數量(擔)	價額(弗)	數量(擔)	價額(弗)
昭和七年二月	305,764	2,266,786	262,914	1,861,082
同 三月	(151,615)	(11,029,666)	(101,189)	(1,600,966)
同 四月	83,597	5,640,864	65,664	5,258,443
同 五月	(371,872)	(3,384,600)	(295,617)	(2,655,615)

同	四	月	五八、二〇四	四、五九八、五四	四六九、九六九	四、〇三二、一四二	八七・七
同	五	月	(三四〇、九七八)	(二、七八九、八七五)	(二八三、一五三)	(二、二四七、七六六)	(八〇・六)
			二六、二五一	一、七八五、三三八	一五六、四五三	一、二九四、六四	六八・三
			(三八七、五〇一)	(三、一六五、五九九)	(三三〇、三〇九)	(二、六〇二、二二四)	(八二・二)

(口) 香港ヨリノ中國向輸出高地方別及割合

左側()内ハ前年同月ノ數字ヲ示ス

月	別	昭和七年二月	同	三月	同	四月	同	五月
中國(各地)	數量(擔)	二六、九二四	同	六五、六六四	同	四六九、九六九	同	一五六、四五三
	同	(二〇二、一八九)	同	(二九五、六二七)	同	(二八三、一五三)	同	(三三〇、三〇九)
輸出總額	同	一、八六一、〇八二	同	五、一五八、四三三	同	四、〇三二、一四一	同	一、二一九、四六四
	價額(弗)	(一、六〇〇、九六六)	同	(二、六五五、六六五)	同	(二、二四七、七五六)	同	(二、六〇二、二二四)
香港總輸出額ニ對スル中國向價額ノ百分率	同	八一・一	同	九一・五	同	八七・七	同	六八・三
	數量(擔)	一四、五九九	同	四二、〇三六	同	一七四、六六八	同	九〇、五〇〇
	同	(一三六、一五七)	同	(一九七、四六四)	同	(一七七、三五二)	同	(一九九、六九八)
北	同	一、二一六、三三三	同	三、六六六、三一一	同	一、七四〇、二二五	同	八四九、五七〇
	價額(弗)	(一、二八五、三四六)	同	(一、九五四、六八〇)	同	(一、五五〇、七七七)	同	(一、七七八、一五七)

價	額	百	分	率	六〇・〇	七一・三	四三・二	六九・七	
中	支	數量(擔)	同	四九、三九八	(八〇・三)	(七三・六)	(六九・〇)	(六八・三)	
		同	(八、〇一六)	(三七、五七六)	(二六、六三九)	(三、八七六)	(三、八九三)		
同	價	同	三四三、四六一	五七二、四三七	(二九六、六二九)	(二七六、一〇九)	(二四八、六六八)	五四、三九	
		價額(弗)	(三九、二四一)	(二九六、六二九)	(二七六、一〇九)	(二四八、六六八)	(二四八、六六八)	(二四八、六六八)	
價	額	同	一八・五	一一・一	一〇・一	三〇・一	四・四	四・四	
		數量(擔)	(二・五)	(一一・二)	(七・九)	(七・九)	(九・六)	(九・六)	
南	支	同	五三、六九九	一一三、一八五	(四九、四九一)	(五九、八九四)	(八〇、八五)	一八、八〇四	
		同	(四九、四九一)	(四四、八〇七)	(五九、八九四)	(八〇、八五)	(八〇、八五)		
同	價	同	二八六、一七三	七七六、八四四	七七六、八四四	九四、一七七	五七、九四三	五七、九四三	
		價額(弗)	(一〇一、〇六一)	(二六四、八九八)	(二六四、八九八)	(三四〇、二七四)	(四七五、三九九)	(四七五、三九九)	
價	額	同	一五・四	一五・一	一五・一	三三・九	四・九	四・九	
		數量(擔)	(一一・六)	(一〇・〇)	(一〇・〇)	(一五・一)	(一八・三)	(一八・三)	
廣	洲	灣	同	一五、三〇八	一七、七八八	(八、四四五)	(一九、二六八)	(一五、八八四)	三三、一五五
			同	(八、四四五)	(一五、七七〇)	(一九、二六八)	(一五、八八四)	(一五、八八四)	
同	價	同	一五、二六	一三、八六一	一三、八六一	一五、二九八	二五七、六三二	二五七、六三二	
		價額(弗)	(七五、三二八)	(二九、四二八)	(二九、四二八)	(一七、八九七)	(一〇〇、〇〇〇)	(一〇〇、〇〇〇)	

價 額 百 分 率

六・一
二・五
三・八
三・一

(口) 砂糖ノ香港ヨリ中國向輸出高地方別及割合

前出統計表ニ據レハ昭和七年二月以降五月ニ至ル各種砂糖ノ中國ヘノ總輸出高ハ排日貨ノ影響アリタルニ不拘三月中ニ於テハ前年同月ノ約倍額即チ五、一五八、四四三弗ノ好調ヲ示セリ尙各地方ニ就テ見ルニ三月中其ノ七一パーセントヲ北支ニ他ハ南支、中支、廣州灣ノ順位ニ輸出ヲ示セリ然ルニ四月中ニ於テハ北支ヘノ輸出額ハ總額ノ半以下即チ四三パーセントニ激減シ代ルニ中支ヘノ輸出三月中百分率ニ比シ約三倍ノ優勢ヲ示シ南支、廣州灣之ニ次ク。
五月中ニ至リ前記(一)砂糖(各種)註ニ於テ説明セル如ク俄然前年同月ノ中國各地輸出總額ノ半以下即チ一、二一九、四六四弗ニ減額シ其約七〇パーセント弱ハ北支ヘノ輸出ニシテ中支南支ヘハ衰微ノ徵アリタルモ廣州灣ヘノ輸出増加ヲ知ルヘシ。

(ハ) 種 類 別

(A) 糖 菓

中國各地方向輸出高及割合

左側()ノ内ハ前年同月ノ數字ヲ示ス

月 別	中國總輸出額				北 支				中 支			
	數	價	同	同	數	價	同	同	數	價	同	同
	量(擔)	額(弗)	率	率	量(擔)	額(弗)	率	率	量(擔)	額(弗)	率	率
昭和七年二月	一、二五九	(一〇、九七)	二、五九	二、五九	三、三三〇	(一〇、六二)	二、五九	二、五九	三、四六九	(一、一七〇)	一、一七〇	(一、一七〇)
三 月	三、六八一	(一一、三〇〇)	三、六八一	三、六八一	二、八六六	(一〇、〇三)	二、八六六	二、八六六	一、四九七	(三、九三)	三、九三	(三、九三)
四 月	二、四九	(四、〇三八)	二、四九	二、四九	二、八四〇	(二、四三)	二、八四〇	二、八四〇	一、一四五	(一、〇一八)	一、〇一八	(一、〇一八)
五 月	二、六〇四	(七、七〇)	二、六〇四	二、六〇四	一、四六四	(六、九六)	一、四六四	一、四六四	七	(九、三)	七	(九、三)

南	百	分	支			北	百	分	支					
			同	價	同				同	價	同	同	價	同
(一)	一五、三〇	(一)	二〇、七八	(一)	(一)	三三、三	(一)	二七、〇〇	(一)	三三、四四				
(一)	四七、〇九	(一)	五、六四	(一)	(一)	五八	(一)	一、三六、五二	(一)	一四、九九				
(一)	七、七、四一	(一)	九、二九	(一)	(一)	七九	(一)	(八八、四五)	(一)	一三、七三				
(一)	二、九七	(一)	四、二〇	(一)	(一)	三〇	(一)	二六、一七	(一)	一七、四六				

四〇

廣	洲	百	分	灣			廣	洲	百	分	灣					
				同	價	同					同	價	同	同	價	同
(一)	二、九	(一)	九、〇七	(一)	(一)	二八、六	(一)	一、八六	(一)	二九、〇						
(一)	五、〇	(一)	二六、四四	(一)	(一)	二九、〇	(一)	二九、〇	(一)	三〇、八						
(一)	六、五	(一)	一四、七四	(一)	(一)	三〇、八	(一)	三〇、八	(一)	三〇、八						
(一)	六、〇、四	(一)	三〇、八四	(一)	(一)	三〇、八	(一)	三〇、八	(一)	三〇、八						

(D) 白粗糖

本品ノ二月以降五月ニ至ル中國ヘノ總輸出額ニ付テハ前年同各月共計數表示ナキ爲比較考察シ得サルモ四月中ノ輸出狀況ヨリスレハ前年ニ比シ増加サレタルコトヲ知り得ヘシ。
又地方別ニ於テハ大體各地ヘ四分サレ居リ其中三月中ノ北支、四月中ノ中支、五月中ノ廣州灣ヘノ輸出率増加ヲ見ルヘシ。

(E) 白精糖

中國各地方向輸出高及割合

左側()内ハ前年同月ノ數字ヲ示ス

月別	中國向總輸出高									
	北支		中支		南支		廣州		臺灣	
	數量(擔)	價額(弗)	數量(擔)	價額(弗)	數量(擔)	價額(弗)	數量(擔)	價額(弗)	數量(擔)	價額(弗)
昭和七年二月	三六,二〇四	(一一四,二四六)	一,一三六	(二,八三三)	二,二七九	(一〇,〇六九)	一,〇一一	(七,〇九)	一〇,〇三三	(五七,二四九)
同三月	一六,三四二	(二〇〇,五七六)	—	(三,四八三)	九,七九二	(一一,五三六)	四五	(五,〇四)	五四〇	(一〇一,一九七)
同四月	一三九,四八	(一七二,五四九)	一,一六九	(一八,〇三三)	四,四九二	(一一,三三四)	一五	(六,二)	一,一三〇	(一四,九〇七)
同五月	六一,五三一	(一八二,四〇一)	六三〇	(一九,二八三)	八四六	(三五,四二)	九〇五	(一七,八)	八,八五〇	(七七,三八三)
	三六四,〇三	(一,一〇七,五六六)	一,一六七,三六	(一,九六七,八七一)	一,四九二,三七五	(一,五六二,九五)	一,四九二,三七五	(一,六四七,二三)	三三,七五六	(九五,八六六)
	三三八,一八七	(九四三,五五八)	一,〇三二,四六七	(一,五八八,四八七)	一,四二二,〇七六	(一,二七三,一〇六)	一,四二二,〇七六	(一,二七三,一〇六)	三三八,一八七	(八五,二)
	八七・四	(八五,二)	八八・五	(七,七)	九五・二	(七五,〇)	九五・二	(七五,〇)	八七・四	(八五,二)
	一,一三六	(二,八三三)	—	(一八,〇三三)	一,一六九	(一八,〇三三)	一,一六九	(一八,〇三三)	一,一三六	(二,八三三)
	三・五	(一九,二六八)	—	(二五,〇,三六九)	〇・一	(二四,六二六)	〇・一	(二四,六二六)	三・五	(一九,二六八)
	(一,〇七)	(九,七)	(九,七)	(九,七)	(九,七)	(九,七)	(九,七)	(九,七)	(一,〇七)	(九,七)

月別	中國向總輸出高									
	北支		中支		南支		廣州		臺灣	
	數量(擔)	價額(弗)	數量(擔)	價額(弗)	數量(擔)	價額(弗)	數量(擔)	價額(弗)	數量(擔)	價額(弗)
昭和七年二月	三六,二〇四	(一一四,二四六)	一,一三六	(二,八三三)	二,二七九	(一〇,〇六九)	一,〇一一	(七,〇九)	一〇,〇三三	(五七,二四九)
同三月	一六,三四二	(二〇〇,五七六)	—	(三,四八三)	九,七九二	(一一,五三六)	四五	(五,〇四)	五四〇	(一〇一,一九七)
同四月	一三九,四八	(一七二,五四九)	一,一六九	(一八,〇三三)	四,四九二	(一一,三三四)	一五	(六,二)	一,一三〇	(一四,九〇七)
同五月	六一,五三一	(一八二,四〇一)	六三〇	(一九,二八三)	八四六	(三五,四二)	九〇五	(一七,八)	八,八五〇	(七七,三八三)
	三六四,〇三	(一,一〇七,五六六)	一,一六七,三六	(一,九六七,八七一)	一,四九二,三七五	(一,五六二,九五)	一,四九二,三七五	(一,六四七,二三)	三三,七五六	(九五,八六六)
	三三八,一八七	(九四三,五五八)	一,〇三二,四六七	(一,五八八,四八七)	一,四二二,〇七六	(一,二七三,一〇六)	一,四二二,〇七六	(一,二七三,一〇六)	三三八,一八七	(八五,二)
	八七・四	(八五,二)	八八・五	(七,七)	九五・二	(七五,〇)	九五・二	(七五,〇)	八七・四	(八五,二)
	一,一三六	(二,八三三)	—	(一八,〇三三)	一,一六九	(一八,〇三三)	一,一六九	(一八,〇三三)	一,一三六	(二,八三三)
	三・五	(一九,二六八)	—	(二五,〇,三六九)	〇・一	(二四,六二六)	〇・一	(二四,六二六)	三・五	(一九,二六八)
	(一,〇七)	(九,七)	(九,七)	(九,七)	(九,七)	(九,七)	(九,七)	(九,七)	(一,〇七)	(九,七)

本品ノ中國ヘノ總輸出高ハ二月以降五月迄前年同期ニ比シ何レモ輸出減少ヲ示シ二月中ニ於テハ約三分ノ一トナレリ。而シテ其ノ大部分ハ北支ヘ前年同様ノ輸出状態ヲ持續セリ。

(F) 赤 精 糖

(E) 白 精 糖

中國各地方向輸出高及割合

月別	中國向總輸出高				北支				中支			
	數量(擔)	同價額(弗)	同數量(擔)	同價格(弗)	數量(擔)	同價額(弗)	同數量(擔)	同價格(弗)	數量(擔)	同價額(弗)	同數量(擔)	同價格(弗)
昭和七年二月	七,一〇九	(二六,六〇八)	四,五,六五〇	(二八,八七四)	六,一三七	(四,七六)	三六,四〇三	(二六,五〇八)	八四・一	(五三・二)	二七〇	(三,七三三)
同三月	三二,八〇六	(四九,三七六)	一七,一六六	(四五,八六七)	二二,三八六	(三三,三四〇)	一七,一六六	(一七,三四五)	一〇〇・〇	(四六・二)	—	(九,七五六)
同四月	四,八八一	(四六,四三三)	二九,二八九	(三四三,六四三)	四,八八一	(二五,二〇四)	二九,二八九	(一八,二九六)	一〇〇・〇	(五三・二)	—	(一,三三三)
同五月	六,五八二	(七,〇五八)	五五,七三四	(五五,七〇八)	六,五八二	(五三,〇九四)	五五,七三四	(四〇,二九七)	一〇〇・〇	(七三・五)	—	(六八,九四六)

左側()内ノ數字ハ前年同月ノ分

月別	南支				廣東灣				(F)赤精糖			
	數量(擔)	同價額(弗)	同數量(擔)	同價格(弗)	數量(擔)	同價額(弗)	同數量(擔)	同價格(弗)	數量(擔)	同價額(弗)	同數量(擔)	同價格(弗)
昭和七年二月	九三四	(九,七七)	六,九七七	(八三,九三三)	一五・三	(三六・三)	(一,七九)	(一四,七〇一)	〇・六	(一・七)	—	(六・七)
同三月	—	(二,九二)	—	(九,五四)	—	(二四・〇)	(二,九五九)	(三〇,三三五)	—	(一三・四)	—	(七・四)
同四月	—	(二五,七一五)	—	(二六,九三)	—	(三七・五)	(三,八四六)	(三〇,四二)	—	(〇・四)	—	(八・九)
同五月	—	(七,七七)	—	(五,一五)	—	(一〇・八)	(一,八六九)	(一六,三四)	—	(三・六)	—	(三・〇)

本品ニ於テモ亦前年同期ニ比シ排日貨ノ影響ニ依リ著シク輸出額減少シ四月中ニ於テハ僅ニ前年ノ八パーセント半ノミ而シテ本品ノ殆ト全部ハ北支地方ヘ輸出サルルコトヲ知ルヘシ。

昭和七年十月五日附
在香港桑折總領事代理報告

砂糖各種ノ六月香港輸出總額ハ前月同様漸減ノ徵アリ又其ノ中國各地ヘノ輸出率ニ於テモ僅カニ六三パーセントヲ推
持シ居タルトコロ七月ニ至リ總輸出額ニ於テハ最近見サルトコロノ急激ナル減少トナリ又各地ヘノ輸出モ右ノ半額ニ
モ及ハサル状態ニ在リタリ然ルニ八月中ニ於テハ俄然前月不況ノ反響モアリ約三倍弱ノ二、五二二、九八七弗ニ上ルノ
好調ヲ示シ從ツテ中國各地ヘモ約二百萬弗此ノ輸出額割合七八パーセント強ノ順調ナル輸出状態ヲ恢復セリ。
又種類別並ニ地方別ヲ説明スレハ各月共白粗糖及白精糖ノ輸出ヲ最多トシ來レルトコロ七、八月中ニ於テハ白粗糖ニ
代リテ糖蜜ノ進出ニ注目スヘキモノアリ特ニ八月中ノ北支方面輸出ハ中國各地輸出額ノ八四パーセント弱ヲ占ムル異
常ナル激増ヲ示セリ。

一、砂糖(各種)

六月分

數量(擔)

價額(弗)

香港輸出額總

一八〇、七三九

一、四一一、五三七

六二九パーセント

香港ヨリ中國各地ヘノ
輸出額

一一六、六五五

八八八、三八五

種類別並地方別

(A) 糖

菓

中支

八五

一、七〇〇

廣州

八三一

八、三一四

中國各地計

九一六

一〇、〇一四

其他

三、七六八

四二、三七七

計

四、六八四

五二、三九一

(B) 糖

蜜

北支

二、七五九

一〇、〇一三

中支

九、九〇〇

二一、九一五

南支

一五、四八六

三九、二二九

廣州

八〇

二八五

中國各地計

二八、二二五

七一、四四二

其他

三七七

一、〇七三

計

二八、六〇二

七二、五一五

(C) 赤粗糖

北支

三、六五七

二六、三六七

廣州

九一五

六、六六二

中國各地計

四、五七二

三三、〇二九

其他

二、六四七

一九、五二四

計	北	中	南	廣	中	其	計	北	中	南	廣	中	其	計
(D) 白粗糖	支	支	支	支	支	支	支	(E) 白精糖	支	支	支	支	支	支
七、二一九	三、二七一	一九九	一三八	二四、三四九	二七、九五七	五一、〇一四	七八、九七一	五二、四六二	一、三九〇	七二二	五四、五七四	六、二七八	六〇、八五二	五二、五五三
四八	二〇、九七四	一、五二二	一、〇七七	一八〇、五〇七	二〇四、〇七〇	三八七、四六五	五九一、五三五	五四七、五九四	一五、一八九	七、〇四七	五六九、八三〇	六八、五七八	六三八、四〇八	四八

北	中	計
支	支	支
四一一	四一一	四一一
四、一三五	四、一三五	四、一三五

七月分
 香港輸出總額
 一三九、五八〇
 九七一、八一三
 四七割
 四五六、三三七

北	中	廣	中	計	其	計	北
支	支	支	支	支	支	支	支
九五〇	八五	六〇二	一、六三七	三、四二八	五、〇六五	六八九	六八九
一二、八一五	一、七〇〇	五、八八三	二〇、三九八	三七、二二七	五七、六二五	四、三九二	四、三九二

廣	南	中	北	計	其	中	廣	中	北	計	其	中	南	中
州	支	支	支	(D) 白粗糖	他	國	州	支	支	(C) 赤粗糖	他	國	支	支
一〇、四〇八	三四一	二七三	二、四一五	六、一八一	二、五二九	三、六五二	二〇一	四〇	三、四一一	三三、九九九	八六四	三三、一三五	一七、五一〇	一四、九三六
七五、一〇八	二、四九五	二、一一六	一八、二〇八	四九、六三四	一八、〇九七	三一、五三七	一、五三一	二七〇	二九、七三六	八〇、八五〇	三、七〇八	七七、一四二	三九、七二一	三三、〇二九

五〇

香港輸出總額	八月分	計	中	北	計	其	中	廣	南	中	北	計	其	中
三四六、七九九	八月分	中國各地計	支	(F) 赤精糖	他	國	州	支	支	支	(E) 白精糖	他	國	各地計
二、五一二、九八七	八月分	四、七二五	四、七二五	二四、九四四	七、二〇四	一七、七四〇	三三二	一〇九	四二	一七、二五七	六四、六六六	五二、二二九	一三、四三七	九七、九二七
二、五一二、九八七	八月分	四一、六六〇	四一、六六〇	二六三、九〇五	七六、二三二	一八七、六七三	三、一九五	一、二九〇	七〇〇	一八二、四八八	四七八、一九三	三八〇、二二二	四七、九二七	三三、〇二九

五一

香港ヨリ中國各地へノ輸出額

種類別並地方別

二八一、三四六

一、九六八、九七六

七八、四割

五二

(A) 糖 蜜

五四四

六、六五五

一一

九二

六四二

六、二一四

一、一九七

一二、九六一

五、三七八

五九、三九〇

六、五七五

七二、三五一

(B) 糖 蜜

八六、〇三四

五五三、六二五

一二、七四七

二九、〇九八

三三、四〇九

七六、三九五

一四二

五二九

一三二、三三二

六五九、六四七

一二四

三六一

計

(C) 赤粗糖

一三二、四五六

六六〇、〇〇八

北

支 一七、五一七

一二二、〇一四

中

支 一、〇四二

七、〇〇五

廣

州 灣 六二七

四、六〇六

中

國 各地 計 一九、一八六

一三三、六二五

其

他 計 四、四七七

三〇、七六三

計

二二、六六三

一六四、三八八

(D) 白粗糖

支 五、六八〇

四四、七〇三

支 六、二一五

四五、一三三

支 八二五

六、一八〇

廣 州 灣 四〇、一六五

二九八、一三三

中 國 各地 計 五二、八八五

三九四、一九四

其 他 計 四一、四二一

三一二、二九四

計

九四、三〇六

七〇六、四四三

(E) 白精糖

五三

	HONGKONG			CHINA			JAPAN		
	1931	1930	1929	1931	1930	1929	1931	1930	1929
JUNE	33,107	24,735	7,027	4,507	18,189	10,339			
JULY	28,367	34,273	7,500	7,945	38,943	15,745			
AUGUST	46,154	37,241	20,329	19,678	22,933	22,085			
SEPTEMBER	28,811	29,609	17,666	32,133	8,880	32,117			
OCTOBER	44,315	49,318	27,428	38,829	5,838	22,042			
TOTAL:	180,754	175,176	79,950	103,092	94,783	102,328			
NOVEMBER	39,225	53,276	50,594	56,823	4,102	37,878			
DECEMBER	22,558	41,707	7,690	29,844	406	32,688			
JANUARY	11,169	26,066	2,100	7,649	3,607	18,166			
FEBRUARY	21,222	23,912	4,732	1,399	2,200	18,599			
MARCH	52,149	34,342	32,588	1,782	1,001	13,080			
TOTAL:	146,323	179,303	97,704	97,497	11,316	120,411			
GRAND TOTAL:	327,077	354,479	177,654	200,589	106,099	222,739			

五七

其ノ二

蘭領印度ヨリ中國向砂糖輸出概況

昭和七年五月二十八日附
在スラバヤ小原日本商品陳列所長報告

蘭領印度中砂糖ヲ輸出スルハ爪哇ノミナルヲ以テ以下單ニ爪哇ト記ス可シ。
爪哇ニ於ケル製糖期ハ五月上旬ヨリ始マリ十月下旬ヲ以テ終ルヲ普通トス。
之カ輸出積出ハ五月ヨリ始マリ漸次増加シ七、八、九月ニ至リ激増シソノ頂點ニ達シ十月ヨリ漸減シツ翌年三月ニ至ル四月ハ一年ヲ通シテ最少輸出數量ヲ示スヲ常態トス。

(一九三一年ハ世界的不況ニ依リ賣行惡シク變態ヲ示セリ)

中國ハ爪哇糖中白双車白糖赤双ノ良キ顧客タリ尙外ニ金額ハ大ナラサルモセントリ一袋糖、碗糖等ノ特殊モノノ唯一購買者タリ。

サレト中國ノ爪哇糖買付ハ或ハ内亂ニ依リ或ハ銀相場ノ變動ニ依リ或ハ旱魃水害等ノ天災ニ依リ年々變化ヲ示ス。
從ツテ月別統計表ノ如キモ前年トノ對比ニ際シテハ特ニ遮般ノ事情ヲ考慮スルノ要アリ。

爪哇ヨリ中國向砂糖類輸出統計年表

白双 二十五號以上(色相)	一九二九年		一九三〇年	
	數量(Bruto基)	價額(盾)	數量(Bruto基)	價額(盾)
(爪哇輸出合計)	一、五〇、五三、三二	一、五〇、九八、七七	一、四八、八〇、四三	一、六八、二四、三七

車白糖

(爪哇輸出合計)

中双十六號以上(色相)

黄双

(爪哇輸出合計)

赤双

(爪哇輸出合計)

セントロリー袋糖

(爪哇輸出合計)

碗糖類

数量(Bruto基)	價	数量(Bruto基)	價
二,二五四,五九八	三二五,四四四	三,六五四,八八二	四〇八,九四四
九,二七六,二三三	一,二四八,八四四	一〇,七〇七,三九七	一,二二二,〇六三
四五,九〇九,七四〇	五,三六九,九九一	五五,二四九,〇一〇	五,八〇一,六七八
六六,二六六,八六五	七,五四一,一四五	五九,九二七,五七五	六二,三八五,五三八
一八三,二六六,八六五	一九,〇六六,〇八一	三,三〇〇,四六七	二二二,三六〇
八,七八〇,二〇八	八,五五八,三四九	九,〇五〇,八四八	七,三六六,六八八
二六,六九五,一四二	二二,三七七,一三五	一四,八八九,三七九	二二,一九九,三六六
六八,八九七〇	六二,二四二	六八,一七六	六,二八二
八八四,五九〇	八九,六五一	二九三,八二二	三三,五九八
一六,六九九,四五〇	一,五三三,〇六〇	四,五二〇,二〇〇	三六,二四八五

(爪哇輸出合計)

爪哇ヨリ中國向輸出統計表

白双 色相二五號以上

一九三一年

一九三〇年

月別	数量(Bruto基)	價	数量(Bruto基)	價
六月	二,〇五六,八〇七	一七二,七九	六四四,六三四	八四,〇四九
七月	一,〇一八,四四三	八四,一二七	二,五五五,三三二	二八〇,三三〇
八月	四,三三二,三三九	三五七,八一	八,四八二,六二二	九六,二二五
九月	八,四九四,七三〇	七〇一,七四二	一〇,一〇六,五六九	一,一〇三,五六四
十月	一四,三九三,二六一	一,一七七,七〇四	一五,九五二,四八五	一,五三三,一三三
十一月	三〇,一七三,四六五	二,四六八,九七三	二七,三三二,一一二	二,五九一,六九三
十二月	四,五〇三,六七六	三六八,四六九	一四,五〇八,五九九	一,三七六,六三四
一九三二年	一九三,二二二		一九三,一〇一	
一月	一,三〇七,九五四	一四二,二八五	三,二八五,七七	二八四,〇八三
二月	三,一六一,七八	二五二,一五七	八四九,七四五	七三,四二一
三月	一七,三四,四六六	一,三七三,九七一	一,一〇三,一七六	九五,三三〇

碗糖類

月	別	數量 (Bruto 基)	價	額 (盾)
二	月	一、五七、四六四		一〇三、四八八
三	月	一〇、〇四、八三三		六〇、六五五
四	月			
五	月			
六	月			
一	月			
二	月			
三	月			
四	月			
五	月			
六	月			
七	月	六三、七、六三三		六九、二四四
八	月	一、二五、八〇五		七、四四六
九	月	二、八四、六〇九		一七、五九四
十	月	四、五三、二五九		二四、八四三
十一	月	三、〇九、六〇〇		一五、〇三九
十二	月	一、三七、三六七		二八、六〇〇
一	月	七、一、一六八		三、六八八

一九三二年

一九三一年

一九三〇年

六四

月	別	數量 (Bruto 基)	價	額 (盾)
二	月			
三	月			
四	月			
五	月			
六	月			

其ノ三
爪哇ヨリ中國向砂糖一九三二年五月中輸出統計

六三、七、六三三
昭和七年七月二十五日附
同報

一九三一年

碗糖類	數量 (Bruto kg)	價	額 (盾)
白双 色相二五號以上	一五、五五五		一七、七三三
中双色相一六號以上			
黄双			
赤糖	一〇、二一九		五、七
其ノ四			

其ノ四
爪哇ヨリ中國向砂糖一九三二年六月中輸出統計

一〇、三三三
昭和七年八月十六日附
同報

一九三一年

碗糖類	數量 (Bruto kg)	價	額 (盾)
白双 色相二五號以上	一五、五五五		一七、七三三
中双色相一六號以上			
黄双			
赤糖	一〇、二一九		五、七
其ノ四			

六五

一九三二年 數量(Bruto基) 價 額(盾) 一九三一年 數量(Bruto基) 價 額(盾)

白双色相二五號以上	新糖	三〇八、三六八	二一、〇九三	一	一九三一年	一、〇一八、四三三	八四、一二七
舊糖	七五、三三七	五〇、九五九	一一、〇〇六、〇七九	一	一九三一年	一、〇一八、四三三	八四、一二七
中双色相一六號以上	舊糖	二五六、七五〇	一六、四一〇	一〇一、五三二	一九三一年	一、〇一八、四三三	八四、一二七
赤双	新糖	一	一	一	一九三一年	一、〇一八、四三三	八四、一二七
黃双	新糖	一	一	一	一九三一年	一、〇一八、四三三	八四、一二七
碗新糖類	新糖	一	一	三、八五三、五四八	一九三一年	一、〇一八、四三三	八四、一二七
	舊糖	一	一	六三七、六三三	一九三一年	一、〇一八、四三三	八四、一二七
	新糖	一	一	六九、二三四	一九三一年	一、〇一八、四三三	八四、一二七
	舊糖	一	一	二五五、三六	一九三一年	一、〇一八、四三三	八四、一二七
	新糖	一	一	七、六六八	一九三一年	一、〇一八、四三三	八四、一二七
	舊糖	一	一	七、六六八	一九三一年	一、〇一八、四三三	八四、一二七

註 新糖トハ一九三二年製造舊糖トハ一九三一年製造

其ノ五

爪哇ヨリ中國向砂糖一九三二年七月中輸出統計

昭和七年九月十三日附 同報 告

一九三二年 數量(Bruto基) 價 額(盾) 一九三一年 數量(Bruto基) 價 額(盾)

白双色相三號以上	新糖	六五、八四九	三六、〇六八	一、〇一八、四三三	八四、一二七
舊糖	一、五七、二三三	九八、二二〇	一、〇一八、四三三	八四、一二七	
車白	新糖	二五七、三三九	一六、二一九	四一、七七七	三四、〇〇六
舊糖	一	一	一	四一、七七七	三四、〇〇六
中双色相一六號以上	新糖	一	一	一	三四、〇〇六
舊糖	一	一	一	一	三四、〇〇六
黃双	新糖	一	一	一	三四、〇〇六
舊糖	一	一	一	一	三四、〇〇六
赤双	新糖	一	一	一	三四、〇〇六
舊糖	一	一	一	一	三四、〇〇六
碗新糖類	新糖	一	一	五、二八、五三三	三五〇、一五三
	舊糖	一	一	一	三五〇、一五三

碗糖類

其ノ六

爪哇ヨリ中國向一九三二年八月中砂糖輸出統計

一九三二年

數量(Bruto基) 價 額(盾)

白双色相五號以上

新糖

舊糖

車白糖

新糖

中雙

新糖

舊糖

黃雙

新糖

舊糖

一、二五八、〇五九

昭和七年十月十九日附報

同報

一九三一年

數量(Bruto基) 價 額(盾)

七四、一〇六

二〇、九三三

一、五三三、九七五

一六、〇七四

一、五四三、九七五

八、八三三

一、五四、三六六

五、三三八、三七〇

二八八、二四〇

碗糖類

其ノ七

爪哇ヨリ中國向一九三二年九月中砂糖輸出統計

一九三二年

數量(Bruto基) 價 額(盾)

赤雙

新糖

舊糖

碗糖類

新糖

舊糖

車白糖

新糖

舊糖

中双色相一六號以上

新糖

舊糖

黃雙

新糖

舊糖

二、八四三、六〇九
昭和七年十一月十二日附報
同報

九、三六〇、九五九

六六、一六〇

二六、一七七

九、三六二、八〇九

六、七六八、六九〇

四、八〇一、九二二

三、六九二、八〇九

四、八〇一、九二二

九、七六、三九二

六二、一八九

一、五四三、九七五

一、五六〇、九二七

一、八〇、七四

三三

五二七

三、九八、三〇〇

六二、五三三

四、八〇一、九二二

九、七六、三九二

六、七六八、六九〇

三、六九二、八〇九

四、八〇一、九二二

九、七六、三九二

六、七六八、六九〇

碗糖類	一、六〇、二八五	八五、七三五	四、五三、二五六	二七四、八四三
赤糖	一、〇〇七、九〇九	四、八三三	六、二七九、八四九	四、五、七六七
赤糖	一、〇〇七、九〇九	四、八三三	六、二七九、八四九	四、五、七六七
赤糖	一、〇〇七、九〇九	四、八三三	六、二七九、八四九	四、五、七六七
赤糖	一、〇〇七、九〇九	四、八三三	六、二七九、八四九	四、五、七六七
赤糖	一、〇〇七、九〇九	四、八三三	六、二七九、八四九	四、五、七六七
赤糖	一、〇〇七、九〇九	四、八三三	六、二七九、八四九	四、五、七六七
赤糖	一、〇〇七、九〇九	四、八三三	六、二七九、八四九	四、五、七六七
赤糖	一、〇〇七、九〇九	四、八三三	六、二七九、八四九	四、五、七六七
赤糖	一、〇〇七、九〇九	四、八三三	六、二七九、八四九	四、五、七六七

七〇

四、水產物

(イ) 英領馬來

一、輸出概況

最近英領馬來ヨリノ水產物ノ對中國輸出額ハ乾鹽魚、魚翅、魚肚 (Fish-Maws)、魚類罐詰並ニ海草類等各種品ヲ合シ一ケ年約五十萬乃至七、八十萬弗内外ニシテ之ヲ種類別ニ見レハ乾鹽魚ノ輸出額ハ右總輸出額ノ約八割即一ケ年約四十萬弗乃至六十萬弗見當ニ上リ之ニ次クハ魚翅ノ約十萬弗内外海草類ノ二、三萬弗、魚肚ノ一、二萬弗等ナルカ近時一般的不況ノ影響等モアリテ輸出漸減ノ傾向ヲ示シツツアリ試ニ最近三ケ年間ニ於ケル當領ノ對中國水產物輸出總額並主要品別輸出額ヲ示セハ左ノ如シ。

年次	對中國輸出		對外總輸出		對外總輸出ニ對スル對中國輸出% (金額ニ就キ)
	數量(噸)	金額(弗)	數量(噸)	金額(弗)	
一九二八年	一、三四八	八五、〇六五	六〇、四三三	一六、〇五八、一三三	五・三
一九二九年	一、一〇三	八四、九九五	五七、八五六	一五、四八一、三八〇	五・三
一九三〇年	八七〇	五五、四六〇	五五、五五八	一三、四七一、五五八	三・八

對中國品別輸出額

昭和七年
在新嘉坡伊藤總領事代理報告

(1) 乾、鹽 魚

對中國輸出

數量(噸) 金額(弗)

對外總輸出

數量(噸) 金額(弗)

對外總輸出ニ對スル對中國輸出% (金額ニ就キ)

年次	數量(噸)	金額(弗)	數量(噸)	金額(弗)	% (金額ニ就キ)
一九二八年	九三	六九、七三	五、五四	一四、四九、七五	四・七
一九二九年	九四	六五、〇三	五四、七七	一四、〇〇、四五	四・六
一九三〇年	六一	四五、〇一	五、一六〇	一、三七九、〇五	三・三
(口) 魚翅					
一九二八年	五〇噸	一三〇、三二弗	一三噸	二七三、二七弗	四七・七
一九二九年	四〇	一三三、六四	八	一九、七四	六・九
一九三〇年	二七	七五、〇五	六	一九六、四二	三八・二
(ハ) 魚肚 (Fish Maws)					
一九二八年	九噸	一四、二九〇弗	三噸	三五三、〇四弗	四・六
一九二九年	三	二、八八	七	二九六、五七	七・三
一九三〇年	四	五、六三	六	二八、四元	二・六
(ニ) 魚類罐詰					
一九二八年	三噸	九五〇弗	二、三三噸	八四、七六弗	〇・一
一九二九年	一	四〇	二、七四	八九、七九	〇・〇四

(ホ) 海 草 類

年次	數量(噸)	金額(弗)	數量(噸)	金額(弗)
一九三〇年	八	二、五七	二、〇一一	五七五、五四
一九二八年	二九三噸	二九、七六弗	三〇噸	三、三五弗
一九二九年	二六	二四、三三	二六	二六、二七
一九三〇年	一七〇	一七、二二	一〇三	二二、一七

對香港總輸出額

對香港輸出

對外總輸出

對外總輸出ニ對スル對香港輸出% (金額ニ就キ)

年次	數量(噸)	金額(弗)	數量(噸)	金額(弗)
一九二八年	五二〇	四九、四九	五七、五四	一四、四六、七五
一九二九年	四八四	二五七、五六	五四、七七	一四、〇〇、四五
一九三〇年	三三六	二六、二九七	五三、一六〇	二、三七九、〇五

對香港品別輸出額

(イ) 乾 鹽 魚

對外總輸出ニ對スル對香港輸出% (金額ニ就キ)

右ハ英領馬來ヨリ直接中國各港向輸出セラルル水産物ノ數量及金額ヲ示セルモノナルカ尙右以外ニ當領各港ヨリ一旦香港ニ向ケ輸出セラレ同地ヨリ更ニ南支方面ニ再輸出セラルルモノ亦尠カラス、仍テ當領ノ對中國水産物輸出ヲ考察スル際ニハ右ノ對香港輸出ヲ併セ考察スルノ要アリ、今前記三ケ年間ニ於ケル香港向輸出高ヲ見ルニ左ノ如シ。

一九二八年	四〇〇	二六、九七〇	對外總輸出	一・八
一九二九年	四三二	一七、四四六	高ハ前輸出對	一・二
一九三〇年	二四四	一四、六五七	中國輸出統計表ニ併シアリ	一・一

(ロ) 魚 翅

一九二八年	五	一三、九一〇	四・三
一九二九年	一九	三、二三〇	一六・六
一九三〇年	四	八九、七五四	四五・七

(ハ) 魚 肚 (Fish-Maws)

一九二八年	三	五〇、一四九	一四・二
一九二九年	二五	四五、〇四六	一五・一
一九三〇年	九	二九、二六	一三・三

(ニ) 魚類 罐詰

一九二八年	六	一五、九三〇	一・九
一九二九年	一	九〇	〇・一
一九三〇年	一	一	一

(ホ) 海草類

一九二八年	三	一、四九〇	四・六
-------	---	-------	-----

而シテ前掲各品中

(イ) 乾 鹽 魚

本品ハ大部分佛領印度支那、暹羅及スマトラ方面ヨリノ輸入品ヲ當領各港ヨリ再輸出スルモノニシテ之カ種類ハ鱈、鱈、真名鱈、鯛其他雜魚ノ鹽物、乾物(開魚、丸乾シ)等頗ル多種多樣ニ上リ居リ尙此外佛印、暹羅及馬來近海産ニカカル乾海老並ニスマトラ、セレベス英領印度沿岸地方ニ於テ生産セラルル海參類モ當領ヨリ中國並香港向トシテ相當輸出セラレツツアルモ之カ輸出統計ナク其實際數量ヲ詳ニスルヲ得ス。

(ロ) 魚 翅

主ニスマトラ島アチエ沿岸ト緬甸ノモールメン及印度ノマドラスヲ繋ク三角線内ニ於ケル印度洋上ニ於テ捕獲セラルル鱈ノ鰭ニシテ前記對中國及香港輸出品ハ主トシテ英領印度就中緬甸方面ヨリ當領ニ輸入セラルルモノナルカ右以外ニスマトラ、セレベス、ボルネオ方面ヨリ輸入セラルルモノモ亦多少アリ、而シテ本品ハ現在南支及香港方面ニ於テハ南洋物トシテ一般ニ好評アル由ニテ本邦品ニ對スル有力ナル競争品ナリト云フ。

(ハ) 魚 肚 (Fish-Maws)

大部分馬來近海産ナリ、尙英領ボルネオ並スマトラ、緬甸方面ヨリノ輸入品モ當領ヨリ再輸出セララル。

(ニ) 魚類 罐詰

主トシテ北米合衆國、カナダ、並北歐諸國、本邦等ヨリノ輸入品ノ一部ヲ再輸出スルモノニシテ其種類ハ主ニ鱈

ノ油漬、鮭、海老、貝類ノ水煮等ナルカ其數量、金額共極メテ尠ク何等見ルニ足ルヘキモノナシ。

(ホ) 海草類

前記對中國及香港輸出品ノ大部分ハ心太草ニシテ主ニスマトラ、爪哇方面ヨリノ輸入品並ニ新嘉坡島ノ對岸リオ群島附近ニ於テ採集セラルルモノナリ。

次ニ之カ取扱業者ヲ見ルニ現在當領ニ於ケル水産物ノ取扱ハ大半華商ノ手ニヨリ行ハレツツアルモノニシテ(當領輸出入水産物ノ約九割ハ華商ノ取扱ニ係ル)就中對中國及香港取引ニ就キテハ事實上華商之ヲ獨占シ居リ其間容易ニ他國商人ノ割込ヲ許サス、而シテ右華商ノ多クハ輸出入並ニ卸賣ヲ兼營シ居レルカ魚翅、海參、鮑、乾鹽魚等ヲ夫々專門ニ取扱フモノ即種類別ニヨル取扱業產地別又ハ輸出入先別ニヨリ取引ノ區分ヲ設クルモノ等數種アリ、何レモ同業者間ニハ嚴重ナル規約アリテ同業者相互ノ間ニ於テハ各自他商ノ領分ヲ冒ササルコトニ努ムル一方第三者ノ割込ニ對シテハ共同一致シ極力之カ阻止ニ努メツツアリ。

上記ノ通り當方面ヨリ中華民國ヘノ水産物ノ輸出ハ殆ント全部中國人ノ手ニ依リ行ハレ居ルヲ以テ罐詰類ノ如キ原産國カ本邦ナルコト明カナルモノハ排日貨ノ影響著ルシキモ大體ニ於テ中華民國向ケ水産物輸出力總シテ減退ヲ示シ居ルハ其原因世界的不況ニ職由スルモノナリト認メラル。

二、昭和六年六月以降月別輸出數量並價格

當領ノ輸出入局月表ニハ乾鹽魚以外ノ各種水産物ノ對中國並香港輸出入統計ヲ掲記シ居ラサルヲ以テ之ヲ詳ニスルヲ得サルモ乾鹽魚ノミニ就キ月別輸出數量並價格ヲ掲クレハ左ノ如シ。

○對中國輸出

月次	數量(噸)	金額(千弗)	前年同月	金額(千弗)
昭和六年六月	五	三	四	三
同 七月	五	三	四	三
同 八月	五	三	四	三
同 九月	四	三	三	二
同 十月	二〇	六	五	四
同 十一月	一五	四	三	六
同 十二月	一五	四	三	六
昭和七年一月	五	三	四	三
同 二月	七	三	四	二
同 三月	三	三	三	〇
同 四月	五	三	四	三

○對香港輸出

月次	數量(噸)	金額(千弗)	前年同月	金額(千弗)
昭和六年六月	七	三	三	八

同 七月
同 八月
同 九月
同 十月
同 十一月
同 十二月
昭和七年一月
同 二月
同 三月
同 四月

四七
三
九
一七
三三
一六
三三
二五
五
四
二四

三
三
一〇
一六
三
六
一
二
元

七八

昭和七年五月中馬來ヨリノ乾、鹽魚中國及香港輸出高左ノ如シ。

昭和七年五月

對 中國輸出
對 香港輸出
對 外總輸出

數 量(噸) 價 額(千弗)
四 一四
四 一六
五、二五 九、九

前 年 同 月

數 量(噸) 價 額(千弗)
四、五二 一、五
四、五二 九、六

昭和七年六月中英領馬來ヨリノ乾、鹽魚對中國及香港輸出高左ノ如シ。

昭和七年六月

對 中國輸出
對 香港輸出
對 外總輸出

數 量(噸) 價 額(千弗)
三 四〇
九 一
四、三六 七、九

前 年 同 月

數 量(噸) 價 額(千弗)
七 三〇
四 二〇
四、七〇 九、六

昭和七年七月中英領馬來ヨリノ乾鹽魚對中國及香港輸出高左ノ如シ。

昭和七年七月

對 中國輸出
對 香港輸出
對 外總輸出

數 量(噸) 價 額(千弗)
四 三
九 一六
三、七六 六、八二

前 年 同 月

數 量(噸) 價 額(千弗)
五 三
四 八
四、三〇 八、九

昭和七年九月中英領馬來ヨリノ乾鹽魚對中國及香港輸出高左ノ如シ。

昭和七年九月

中 國 向
香 港 向

數 量(噸) 價 額(千弗)
一三 三六、七三
二 五、六三

前 年 同 月

數 量(噸) 價 額(千弗)
四 一八、二九
九 五、九四

七九

對外總輸出

三、三六

五七〇、八五

三、二九

八〇

六四、九四七

(口) 加 奈 陀

在バンクーバー松本貿易通信員報告
昭和七年七月十五日附

バンクーバーハ有名ナル水産物ノ集散地ニシテ是等水産物大部分ハ邦人移民ノ漁夫ニヨリテ漁獲セラレタルモノナリ
ソノ内主トシテ中國ニ輸出セララル鹽鯨ノ如キモ殆ント皆邦人漁夫ニヨリテ漁獲セラレタルモノナルカ故ニ中國人ハ
盛ニ排日宣傳ヲ行ヒ排日貨ノ一手段トシテ鹽鯨ノ購入ヲ拒絶シタルモ長續キセス、需要ハ從前通りナルカ爲困却セリ
其ノ中邦人漁夫ハ鹽鯨ヲ恰モ加奈陀人漁夫ノ漁獲セルモノナルカ如ク裝ヒ加奈陀人商人ノ手ヲ經テ中國ニ向ケ輸送シ
巧ミニ排日貨ヲ切抜ケタルモ從來鹽鯨ノ對中國輸出ヲ取扱ヒタル邦商ハ打擊ヲ蒙ル模様ナリ。
昭和六年六月以降バンクーバー港ヨリ日本及中國ニ向ケテ輸出セラレタル月別統計左ノ如シ。

鹽 魚 (單位噸)

月 別	一九三〇年			一九三一年			一九三二年		
	對中國	對日本	對中國	對日本	對中國	對日本			
十月	二、二九七	二、五五	四、三三五	五、三四三					
九月		七	五六九	四九					
八月									
七月									
六月									

(ハ) 北米合衆國

昭和七年五月二十五日
在シヤトル松本貿易通信員報告

シヤトル港ノ水産物對中國輸出額

鮭 罐 詰 (單位數量噸、價額弗)

月 別	一九三二年			一九三一年			一九三〇年		
	數量	價額	數量	價額	數量	價額			
十一月	六、二八六	五、八〇〇	一五、四九	九、三〇一					
十二月	七、九四八	二、二九八	四、八〇九	六、三〇七					
一月			四、六〇九	五五五		六、一八二			
二月			二、三六			三、七			
三月			一、〇七六			六、二			
四月									
五月									

月 別	一九三二年			一九三一年			一九三〇年		
	數量	價額	數量	價額	數量	價額			
六月									
七月									
八月									
九月									

五、人造絹絲
(イ) 伊太利

昭和七年五月三十日附
在米蘭井上領事報告

伊太利人絹ノ中國向輸出セラレタル數量金額左ノ如シ。

年 月	數 量	價 額
昭和五年六月	二二〇、五八〇疋	四、四一一、六〇〇利
同 七月	一三〇、六一七	二、六一二、三四〇
同 八月	一四五、五九四	二、九一一、八八〇
同 九月	二九三、六一一	五、八七二、二二〇
同 十月	二三六、九〇六	四、七三八、一二〇
同 十一月	五五九、二五四	一一、一八五、〇八〇
同 十二月	八七一、三六〇	一七、四二七、二〇〇
計	二、四五七、九二二	四九、一五八、四四〇
昭和六年一月	三五三、八八九	七、〇七七、七八〇
同 二月	五九五、六三二	一一、九一二、六四〇
昭和六年六月	五三七、五七一	一〇、七五一、四二〇

同	七月	二四七、二〇七	四、九四四、一四〇
同	八月	三五〇、一三六	七、〇〇二、七二〇
同	九月	四三八、三二六	八、七六六、五二〇
同	十月	六七二、四二一	一三、四四八、四二〇
同	十一月	九二六、五八五	一八、五三一、六〇〇
同	十二月	四三〇、四六六	八、六〇九、三二〇
計		三、六〇二、七二二	七二、〇五四、一四〇
昭和七年一月		四〇一、一五一	二、〇二三、〇二〇
同 二月		一七三、一七二	二、四六三、四四〇

備考 前表ノ數字中數量ニ關スルモノハ當國大藏省發行輸出統計ニ據ルモノナルカ右統計書ニハ價格ノ記載ナキ爲各方面調査ノ所人絹二十利見當ノモノ大部分ヲ占ムトノコトナルニ付右數量ニ基キ計算セリ。

(口) 獨逸

昭和七年十一月
在獨長井商務書記官報告

獨逸ヨリ中國向本品ノ輸出セラレタルモノノ左ノ如シ。

一九三二年 自一月至四月	數量(千疋)	價額(千麻克)
一九三二年 前年 同期	一、二二五	
一九三二年 十二月	一、九二九	
同 十一月	八五八	
同 十月	一、三〇四	
同 九月	八〇九	
一九三二年 自一月至十二月	一、一四六	
前年 同期	八、〇七一	
同 十二月	四、五二九	

六、綿織物、絹織物及人絹織物

(一) 英 吉 利

其 ノ 一

英國綿織物ノ對支輸出狀況

在英松山商務參事官報告
昭和七年六月

昭和六年六月ヲ劃期トシテ之ニ遡ル既往數年ト同月以降最近ニ至ル迄ノ二期ニ分チ説明スヘシ。
(1) 昭和六年六月以往

綿布ハ依然英國對中國輸出品ノ主位ヲ占メ居ルモ其地位年々低下シ、一九三〇年ニハ對支輸出額中僅々一割四分ニ過キス、之ヲ一九二六年ノ約三割五分ニ比スレハ一大著減ト云フヘシ、右ハ日支製品ノ壓迫ヲ受ケタル爲ナルモ又近年銀價暴落ニ因ル購買力ノ縮少ニモ歸スルヲ得ン。

(2) 昭和六年六月以降

昭和六年ニ入りテモ銀價下落ハ歇マス購買力ハ愈々減退シ、加フルニ長江沿岸ノ水害惡材料モアリ各國ト等シク英國ノ對支輸出ハ自ラ遞減ノ一路ヲ辿リ下表統計ノ示ス通り九月頃迄主要商品ノ月別對支輸出ハ前年同月ニ比シ何レモ遞減セリ。

然ルニ英國ハ國內經濟危機ニ際會シ、遂ニ九月二十一日突如金本位ヲ停止スルニ至リ其結果磅爲替ノ下落並之カ反面ニハ銀價回復上向キトナレリ仍テ英國ノ對支輸出ハ二重ノ恩惠ニ浴セルカ如キ觀アルモ爲替相場ノ不安ハ取引成立ヲ妨ケ他方銀價モ豫期ノ如ク上騰セサリシ爲メ概シテ十月十一日頃迄ハ幾分増加セル程度ニ止マレリ。

尤モ此ノ間支那各地ニ於ケル排日貨運動ノ影響モアランカ其ノ詳細ハ不明ナリ。

然ルニ十二月ニ入ルヤ磅ノ先行モ多少安定氣配トナレルノミナラス需要期モ近附キ同時ニ排日貨運動ノ影響モアリ爾來數ヶ月綿布類ノ如キハ飛躍ニ飛躍ヲ重ネ前年同月ニ比シ數倍乃至二十餘倍(二月捺染木綿ノ輸出)ノ著増ヲ見ルニ至レリ。

二、昭和六年六月以降月別

英國ニ於ケル重要商品對支輸出數量並價額

一、綿織物

(イ) 未晒木綿

月別	昭和六年	昭和五年
	數量(平方碼) 價額(磅)	數量(平方碼) 價額(磅)
六月	七六、〇〇〇 一、三三一	九七二、五〇〇 一七、三三九
七月	一五三、八〇〇 二、七六〇	一、三三九、五〇〇 二二、二六六
八月	二六一、八〇〇 三、八八四	一、三〇〇、四〇〇 三三、七四四
九月	四二一、六〇〇 五、三六二	三六〇、七〇〇 五、九三三
十月	八四、三〇〇 一、二九三	一九八、七〇〇 三、一五一
十一月	八〇四、二〇〇 一、八五八	七四、八〇〇 一、〇六六
十二月	一、二五七、七〇〇 一七、〇〇二	一、〇三三、五〇〇 三三、三三一

月別	昭和七年	昭和六年
	數量(平方碼) 價額(磅)	數量(平方碼) 價額(磅)
一月	四、五六二、四〇〇 五五、九九九	五五五、九〇〇 一〇、六四四
二月	四、六七四、〇〇〇 六三、一九九	一八九、一〇〇 三、二六六
三月	三、三六五、〇〇〇 四四、一七九	一八六、三〇〇 三、六三二

(ロ) 晒木綿

月別	昭和六年	昭和五年
	數量(平方碼) 價額(磅)	數量(平方碼) 價額(磅)
六月	六六七、二〇〇 一五、五二四	九六九、六〇〇 二二、四七九
七月	八二四、三〇〇 一六、八八七	七三八、四〇〇 一七、六四八
八月	一、〇一〇、一〇〇 一八、三七〇	五五五、四〇〇 一一、二八九
九月	六六二、一〇〇 一〇、五七九	四九九、四〇〇 一〇、七七二
十月	一、四三九、三〇〇 一三、八〇七	六三三、二〇〇 一、三三八
十一月	一、九九四、四〇〇 三三、七三五	四八八、三〇〇 九、五九九
十二月	二、四八四、三〇〇 四九、四七八	一、二七九、三〇〇 二五、五三六

月別	昭和七年	昭和六年
一月	數量(平方碼) 四、四九、一〇〇 價額(磅) 八、四七、七	數量(平方碼) 二、四七、五〇〇 價額(磅) 五、七三、五
二月	數量(平方碼) 六、三三、一〇〇 價額(磅) 一、五、七〇四	數量(平方碼) 二、四九、六、七〇〇 價額(磅) 五九、七、九
三月	數量(平方碼) 三、六七、五〇〇 價額(磅) 六、七、五、八	數量(平方碼) 一、六九、五、六〇〇 價額(磅) 四、一、二〇〇

月別	昭和六年	昭和五年
六月	數量(平方碼) 九一、八〇〇 價額(磅) 二、八六、三	數量(平方碼) 五、〇〇〇 價額(磅) 一、八〇〇
七月	數量(平方碼) 九四、六〇〇 價額(磅) 二、九六、六	數量(平方碼) 六、一五〇〇 價額(磅) 二、七五、二
八月	數量(平方碼) 六一、五〇〇 價額(磅) 二、一〇〇	數量(平方碼) 九〇、五〇〇 價額(磅) 二、八〇、三
九月	數量(平方碼) 二四、四〇〇 價額(磅) 四、〇八、四	數量(平方碼) 一九、五〇〇 價額(磅) 七、六、九
十月	數量(平方碼) 四三、二〇〇 價額(磅) 一、二七、三	數量(平方碼) 一一、一〇〇 價額(磅) 四、七、三
十一月	數量(平方碼) 二七、八〇〇 價額(磅) 二、五、二	數量(平方碼) 一七、四〇〇 價額(磅) 三、六〇〇
十二月	數量(平方碼) 二六、八、五〇〇 價額(磅) 六、三、八	數量(平方碼) 四九、四〇〇 價額(磅) 一、八、九

月別	昭和七年	昭和六年
一月	數量(平方碼) 七三、八〇〇 價額(磅) 一八、〇、五	數量(平方碼) 二五、九〇〇 價額(磅) 八、五、五〇
二月	數量(平方碼) 四、六四、〇〇 價額(磅) 六、二、九、九	數量(平方碼) 一八、一〇〇 價額(磅) 三、一、六
三月	數量(平方碼) 八四、四〇〇 價額(磅) 三、一、七、七	數量(平方碼) 一四、〇〇〇 價額(磅) 六、三、七、六

昭和七年十一月
在英松山商務參事官報告

月別	昭和七年	昭和六年
四月	數量(平方碼) 一、七四、一〇〇 價額(磅) 七、八、六、二	數量(平方碼) 三二、一〇〇 價額(磅) 五、五、六、六
五月	數量(平方碼) 五、四、八〇〇 價額(磅) 七、八、六、二	數量(平方碼) 二四、一〇〇 價額(磅) 五、〇、六、六
六月	數量(平方碼) 九七、二、七〇〇 價額(磅) 一三、三、三、六	數量(平方碼) 七、六、〇〇〇 價額(磅) 一、一、三、二
七月	數量(平方碼) 一、〇五、八、四〇〇 價額(磅) 一四、八、二〇	數量(平方碼) 一五、八、〇〇〇 價額(磅) 二、七、六〇
八月	數量(平方碼) 八六、三、六〇〇 價額(磅) 一三、二、二〇	數量(平方碼) 二八、一、八〇〇 價額(磅) 三、八、八、四
九月	數量(平方碼) 六四、一、七〇〇 價額(磅) 九、八、〇、七	數量(平方碼) 四一、六〇〇 價額(磅) 五、三、六、二

(甲) 英國對支輸出統計
一、綿織物
(イ) 未晒

九 八 七 六 五 四

月 月 月 月 月 月

昭 和 七 年	數 量 (平 方 碼)	價 額 (磅)
四	四八、四〇〇	二、三九五
五	一三五、三〇〇	六、一三五
六	一五一、一〇〇	三、八五五
七	二五、四〇〇	五、三三九
八	二九、九〇〇	三、〇三三
九	五、五〇〇	一、五九五

昭 和 六 年	數 量 (平 方 碼)	價 額 (磅)
四	一六三、五〇〇	七、〇五三
五	一六四、五〇〇	四、五一一
六	九一、八〇〇	二、八六三
七	一九一、一〇〇	七、六三九
八	六一、六〇〇	二、一〇〇
九	二二四、四〇〇	四、〇八四

九 八 七 六 五 四

月 月 月 月 月 月

(ハ) 擦 染

四	三、五五、七〇〇	六、二九三
五	一、八四、三〇〇	三、四六七
六	一、四七、四〇〇	三、三四四
七	一、三三、六〇〇	三、三五〇
八	八七、九〇〇	二、四二、六五
九	一、〇〇、六〇〇	一、五、四六九

四	一、九四、九〇〇	三、六一八
五	一、四九〇、三〇〇	三、六、七五七
六	六八七、一〇〇	一、五、五四
七	八四、三〇〇	一、六、八八七
八	一、〇〇、一〇〇	一、八、三七〇
九	六六、一、一〇〇	一〇、五七九

(口) 晒

五 四 八 七 六 五 四 三

月 月 月 月 月 月 月

(イ) ウールン 糸
三、羊毛製 品(香港ヲ含ム)

二、人絹及綿交織物(香港ヲ含ム) (單位數量右碼、左封度、價額磅)

三	九三、〇一〇	三、二一七
四	一〇八、二六八	五、五〇八
五	一〇、四七三	三、九〇三
六	九三〇、五六六	六、一〇、五七四
七	一七一、三九九	一三、三〇八
八	九八一、一三二	六、七、六四九
九	一八〇、四三三	二六、五二五
八	四二、三三四	六四三、六七五
七	八、一三〇	一一九、六四三
六	一、〇五七、一〇一	五七、八三五
五	一、九五、八五四	九、八五五
四	七九、二〇〇封度	六、五七七磅
三	二四九、四〇〇	二、三、八五一

三	五七、一八七	三〇、五三三
四	四〇、八九〇	一、五二七
五	四三、七四三	三、九五一
六	一、八九七	三、一、二四〇
七	四七、六六五	三五、一八三
八	六、五七七磅	二、七二一
九	二、三、八五一	六、九九九磅
四	六、五七七磅	一〇、三九九
五	二、三、八五一	九、五

九	八	七	六	五	四	三	二	一
月	月	月	月	月	月	月	月	月
二五〇、四〇〇	二四五、三〇〇	二九七、三〇〇	一五二、六〇〇	二二六、一〇〇封度	二四、九六六磅	五、八〇〇封度	一七、八〇〇	九、八三六
九	八	七	六	五	四	三	二	一
月	月	月	月	月	月	月	月	月
七五、〇〇〇	一〇五、一〇〇	八四二、七〇〇	七五四、八〇〇	三六一、二〇〇	二八、八四五	一七一、九〇〇	二八、九〇〇	一八、七七五
九	八	七	六	五	四	三	二	一
月	月	月	月	月	月	月	月	月
八八〇、三〇〇	六六五、五〇〇	二五四、一〇〇	一四三、六〇〇	二六、〇〇〇平方碼	一六、九七二磅	五、八〇〇平方碼	二七、五〇〇	七、六二六磅
八	七	六	五	四	三	二	一	
月	月	月	月	月	月	月	月	
八八〇、三〇〇	六六五、五〇〇	二五四、一〇〇	一四三、六〇〇	二六、〇〇〇平方碼	一六、九七二磅	五、八〇〇平方碼	二七、五〇〇	七、六二六磅

九	八	七	六	五	四	三	二	一
月	月	月	月	月	月	月	月	月
四七三、〇〇〇	五三、八七	五六六、五〇〇	五五、一〇一	二二、三〇〇平方碼	一六、八六六磅	七、三〇〇平方碼	一三、〇〇七磅	
九	八	七	六	五	四	三	二	一
月	月	月	月	月	月	月	月	月
四六五、六〇〇	七五、五〇〇	四一、一〇〇	一四七、〇〇〇	七三、三〇〇	一一、四二	二七、四〇〇	四、九一五	
九	八	七	六	五	四	三	二	一
月	月	月	月	月	月	月	月	月
四六五、六〇〇	七五、五〇〇	四一、一〇〇	一四七、〇〇〇	七三、三〇〇	一一、四二	二七、四〇〇	四、九一五	

(ニ) ウルステット織物

綿織物中未晒品ハ本年二月ノ四、六七四、〇〇〇平方碼、六二、一九九磅ヲ昨年六月以來ノ最高記録トシテ其後遞減シ
 上表ノ如ク五月ニハ五四三、八〇〇平方碼七、八六二磅ト昨年十月以降ノ最小記録ニ落チタリ、晒品モ二月ノ最高六、二
 二二、一〇〇平方碼一一五、七〇〇磅ヨリ漸落、八月ニハ八七八、九〇〇平方碼、一四、二六五磅ノ昨年十月以來最低數
 字ヲ見ルニ至レリ、又捺染品モ最高二月ノ四、六七四、〇〇〇平方碼、六二、一九九磅ヨリ逐月低下、九月五一、五〇〇平
 方碼、一、五九五磅即チ昨年十一月以降ノ最小數字トナレリ、斯クノ如ク對支輸出各種綿製品カ最近逐月著シク減少
 セルハ上述ノ通り年初異常ニ激増セル爲メ其後滞貨消費化困難トナレルト旁々上海事件解決ニ本邦品モ弗々増加シ加
 フルニ其後本邦品ハ爲替安ノ強味モアリ英國品ハ壓迫ヲ被リタルモノトモ想像セラル。

人絹綿交織物ノミハ五、六兩月相當増加シ七月一時減退セルモ八月ニハ一、〇五七、二〇二平方碼一九五、八五四封度

合計金額四七、六六五磅ト昨年六月以來ノ最高記録ヲ示セリ、五、六月ニ増加セルハ前年同期前後ノ數字ト同シク幾分季節的需要ニ依ルモノト思ハル。羊毛製品中ウールン絲、ウルステット絲ハ本年四月頃ヨリ漸増シ且前年同期ニ比シテモ増加著シク殊ニ八月ウルステット絲ノ如キハ前年同期ニ比較シ約二倍セリ、織物中ウールン、ウルステット共ニ昨年末以來激増セルモ三、四月頃ヨリ滯貨ト需要閑散季節ニ入りタル爲メ其後遞減セリ、尤モ七、八月頃ヨリ需要期近附ケル爲メ又々増加ニ向ヒタリ。

因ニ昭和七年一月以降六月迄ノ統計ニ依レハ英國ノ對支輸出比率ハ輸出總額ニ對シ二、四三%ヲ占メ前年同期ノ二、〇%ヲ超エ居ルトコロ金額ニ於テモ四、五四四、〇〇〇磅ニシテ前年同期ノ三、九八〇、〇〇〇磅ニ比スレハ相當増進ノ跡アルト且兩期間内ノ輸出物價低落率約八・四%ヲ考慮センカ本年上半期ノ對支輸出ハ實質數量的ニ一層増加セルモノト云フヲ得ヘシ。

其ノ三

人絹製品

昭和六年六月以前ニ於ケル英國人絹製品(絲ヲ含ム)ノ對支輸出モ日本品以外外國品ニ支那市場ヲ侵サレ一九三〇年ハ一九二八年ニ比シ約四分ノ一二激減セル。

昭和六年以降ノ狀況ニ付テハ人絹、綿交織物ノ輸出ハ依然不振ニシテ概ネ減退ヲ示セリ。

二、人絹及綿交織物(香港ヲ含ム) (單位數量右平方碼、左封度、價額磅)

在英松山商務參事官報告

月別	昭和六年		昭和五年	
	數量	價額	數量	價額
六月	一七、〇七五 三、二二七	一、二八九	—	—
七月	一六、〇六六 三、二一八	一、〇四三	—	—
八月	七〇一、五〇〇 二九、四九八	三七、八四四	八七、八六七 一六五、一六五	五八、二二二
九月	一一、九六三 三、一七三	一、〇八九	八八四、五五二 一六九、六四六	五九、四三三
十月	一〇、八三三 二、二七八	五七五	八九五、九三八 一七一、九四二	六〇、二五五
十一月	五、二七七 一、三二二	四五	三〇、九〇〇 七、一三三	一、九二三
十二月	一三〇、三六六 二二、八八三	六、三五二	一、〇〇八、九八八 一九四、三四六	六六、六八四

月別	昭和七年		昭和六年	
	數量	價額	數量	價額
一月	三九、五〇一	一三、三四一	一〇一、〇三二	一〇、三三四
二月	五〇、一六二	一六、八八六	四〇、五九一	二七、三三三
三月	四〇、六〇五	—	五八、七九二	—
	七六、三三二	—	九八、三〇二	—
	—	—	五七、八八八	—
	—	—	一〇六、七一九	—
	—	—	—	三〇、五三三

(二) 佛 國

其ノ一 絹織物

在佛國長岡大使報告
昭和七年九月

佛國大藏省發行ノ貿易月報四月號ニ依ルニ佛國ノ絹織物ノ對支輸出左ノ通り。

年別	一 月 一 月 乃至 四月	
	重 量(斤)	價 額(千法)
一九三〇年	七、八八八	一四、七六二
一九三一年	—	—
一九三二年	—	—

右統計表ニ依ルニ絹織物ノ對支輸出ハ客年(一九三一年)カ既ニ前年ニ比シ甚タシク減少シ居ルノミナラス客年度輸出額ノ約半額ハ一月乃至四月ニ輸出セラレ居ル點ニ鑑ミルモ客年ノ四月以降ハ一月乃至四月ノ四ヶ月ニ比シ輸出不振ナリシモノノ如ク更ニ今年度一月乃至四月ノ四ヶ月ハ客年同期間ニ比シ約七割五分ノ減少ヲ示シ居レリ。

右ニ依リ客年六月以降佛國ノ絹織物ノ對支輸出ハ却テ益々減少セル事明ナル可キモ右統計ハ絹織物全體ヲ一括セルモノニシテ天然絹織物交織物等ヲ含ムヲ以テ爲念當國大藏省關稅局ニ付取調ヘタル結果人絹織物並ニ人絹ヲ主トスル交織物(絹、綿、其ノ他ト交織シタルモノ)ニシテ人絹カ重量ニ於テ五割以上ヲ占ムルモノノ月別輸出額統計表ヲ作成セリ。(別添甲表參照)

甲表ニ依ルニ本年五ヶ月分輸出カ客年同期間ニ比シ増加セル品物ハ人絹縮緬ノミニシテ輸入人絹織物中、客年度ニ於テハ半額以上ヲ占メ居タル密織物ハ客年七月及ヒ十月相當巨額ノ輸出アリタルモ本年ニ入りテハ甚タ輸出不振ナルカ如シ。

要スルニ人絹織物ニ關スル限リ各品目共日貨排斥ノ影響トシテ佛國品ノ對支輸出カ特ニ増進セリト認ムヘキ形跡ナシ。

(折込表入ル)

Faint, illegible text on the right page, possibly bleed-through from the reverse side.

Table with multiple columns and rows of text, likely bleed-through from the reverse side. The text is too faint to transcribe accurately but appears to be organized in a structured format.

クループ (縮緬)	天鷲絨及 ブリエシ	グルナデ イン等モ スリン	リボン	ボネツトリ (莫大小)	キレ地 其ノ他	リース絨 織ノテユ 織ル及ヒ 透カシレ ス等	密織物フー ラール	精練漂白 又ハ染色 セルモノ 及ヒ捺染 モノ	紋織モノ	貴金屬入 模造金屬 入リノモ ノ	バスマント リ	金屬入リノ モノ	其ノ他
一三、四三二	一三、七六七	一〇、八四五	四、三八	一四、六〇九	一、二一九	六〇三	一四、一三〇	六、七二〇					
一、二一八	一、一九九	九四	三六〇	二、二二七	六	五〇	一、一六一	五〇					
一	二、九五	二、〇三四	一	二、一五〇			二〇、三六七	七、六〇六					
一	二、七	一七〇	一	一、〇三三			一、六九〇	六八					
二	二、五	二五〇	〇	三、四			一、〇三三	二、四四一					
二五	四、九	三九	一	一、〇五			一、八三三	一、〇八一					
二〇	七	六六	一	一、七			二、二四二	二、六一					
一	一	六	一	二、八			一、四三三	四二					
一	一	一	一	六、六			一、二九	二、八					
一	一	一	一	二、八			一、四三	四二					
一	一	一	一	六、六			一、二九	二、八					
一	一	一	一	二、八			三、六六	一、三三					
一	一	一	一	三、九			一、二八三	五〇六					
一	一	一	一	二、〇七			二、〇七	五					
一	一	一	一	三、七			三、四五	七					
一	一	一	一	三、九			三、九	七					
一	一	一	一	二、〇七			二、〇七	五					
一	一	一	一	三、七			三、七	七					
一	一	一	一	三、九			三、九	七					
一	一	一	一	二、〇七			二、〇七	五					
一	一	一	一	三、七			三、七	七					
一	一	一	一	三、九			三、九	七					
一	一	一	一	二、〇七			二、〇七	五					
一	一	一	一	三、七			三、七	七					
一	一	一	一	三、九			三、九	七					
一	一	一	一	二、〇七			二、〇七	五					
一	一	一	一	三、七			三、七	七					
一	一	一	一	三、九			三、九	七					
一	一	一	一	二、〇七			二、〇七	五					
一	一	一	一	三、七			三、七	七					
一	一	一	一	三、九			三、九	七					
一	一	一	一	二、〇七			二、〇七	五					
一	一	一	一	三、七			三、七	七					
一	一	一	一	三、九			三、九	七					
一	一	一	一	二、〇七			二、〇七	五					
一	一	一	一	三、七			三、七	七					
一	一	一	一	三、九			三、九	七					
一	一	一	一	二、〇七			二、〇七	五					
一	一	一	一	三、七			三、七	七					
一	一	一	一	三、九			三、九	七					
一	一	一	一	二、〇七			二、〇七	五					
一	一	一	一	三、七			三、七	七					
一	一	一	一	三、九			三、九	七					
一	一	一	一	二、〇七			二、〇七	五					
一	一	一	一	三、七			三、七	七					
一	一	一	一	三、九			三、九	七					
一	一	一	一	二、〇七			二、〇七	五					
一	一	一	一	三、七			三、七	七					
一	一	一	一	三、九			三、九	七					
一	一	一	一	二、〇七			二、〇七	五					
一	一	一	一	三、七			三、七	七					
一	一	一	一	三、九			三、九	七					
一	一	一	一	二、〇七			二、〇七	五					
一	一	一	一	三、七			三、七	七					
一	一	一	一	三、九			三、九	七					
一	一	一	一	二、〇七			二、〇七	五					
一	一	一	一	三、七			三、七	七					
一	一	一	一	三、九			三、九	七					
一	一	一	一	二、〇七			二、〇七	五					
一	一	一	一	三、七			三、七	七					
一	一	一	一	三、九			三、九	七					
一	一	一	一	二、〇七			二、〇七	五					
一	一	一	一	三、七			三、七	七					
一	一	一	一	三、九			三、九	七					
一	一	一	一	二、〇七			二、〇七	五					
一	一	一	一	三、七			三、七	七					
一	一	一	一	三、九			三、九	七					
一	一	一	一	二、〇七			二、〇七	五					
一	一	一	一	三、七			三、七	七					
一	一	一	一	三、九			三、九	七					
一	一	一	一	二、〇七			二、〇七	五					
一	一	一	一	三、七			三、七	七					
一	一	一	一	三、九			三、九	七					
一	一	一	一	二、〇七			二、〇七	五					
一	一	一	一	三、七			三、七	七					
一	一	一	一	三、九			三、九	七					
一	一	一	一	二、〇七			二、〇七	五					
一	一	一	一	三、七			三、七	七					
一	一	一	一	三、九			三、九	七					
一	一	一	一	二、〇七			二、〇七	五					
一	一	一	一	三、七			三、七	七					
一	一	一	一	三、九			三、九	七					
一	一	一	一	二、〇七			二、〇七	五					
一	一	一	一	三、七			三、七	七					
一	一	一	一	三、九			三、九	七					
一	一	一	一	二、〇七			二、〇七	五					
一	一	一	一	三、七			三、七	七					
一	一	一	一	三、九			三、九	七					
一	一	一	一	二、〇七			二、〇七	五					
一	一	一	一	三、七			三、七	七					
一	一	一	一	三、九			三、九	七					
一	一	一	一	二、〇七			二、〇七	五					
一	一	一	一	三、七			三、七	七					
一	一	一	一	三、九			三、九	七					
一	一	一	一	二、〇七			二、〇七	五					
一	一	一	一	三、七			三、七	七					
一	一	一	一	三、九			三、九	七					
一	一	一	一	二、〇七			二、〇七	五					
一	一	一	一	三、七			三、七	七					
一	一	一	一	三、九			三、九	七					
一	一	一	一	二、〇七			二、〇七	五					
一	一	一	一	三、七			三、七	七					
一	一	一	一	三、九			三、九	七					
一	一	一	一	二、〇七			二、〇七	五					
一	一	一	一	三、七			三、七	七					
一	一	一	一	三、九			三、九	七					
一	一	一	一	二、〇七			二、〇七	五					
一	一	一	一	三、七			三、七	七					
一	一	一	一	三、九			三、九	七					
一	一	一	一	二、〇七			二、〇七	五					
一	一	一	一	三、七			三、七	七					
一	一	一	一	三、九			三、九	七					
一	一	一	一	二、〇七			二、〇七	五					
一	一	一	一	三、七			三、七	七					
一	一	一	一	三、九			三、九	七					
一	一	一	一	二、〇七			二、〇七	五					
一	一	一	一	三、七			三、七	七					
一	一	一	一	三、九			三、九	七					
一	一	一	一	二、〇七			二、〇七	五					
一	一	一	一	三、七			三、七	七					
一	一	一	一	三、九			三、九	七					
一	一	一	一	二、〇七			二、〇七	五					
一	一	一	一	三、七			三、七	七					
一	一	一	一	三、九			三、九	七					

昭和七年十月
在佛國栗山臨時代理大使報告

其ノ二

本年八月中ノ對支佛國輸出統計左ノ如シ。

(甲表)

昭和七年八月中佛國人絹織物對中國輸出表 (佛國大藏省關稅局統計ニ據ル)

(單位全部重量、單位並但括弧内ノ數字ハ價額單位千法トス)

品名	八 月	八ヶ月間ノ總計	
		價 額	數 量
クレール	100	(31)	1101
ブリエーシュ及天鵝絨	6	(29)	1011
モスリン、グルナデイン等	1	—	1
リボン	1	(3)	103
ポネットリー	1	(33)	1101
(莫大) 其他	1	(7)	26
シレース綾織デジュール及透カシレース等	1	(1)	3
密織物フー	24	(3)	140
精練漂白又ハ染色セルモノ及捺染ノモノ	1	(3)	4
ラール等	1	(3)	103
紋織モノ	1	(3)	4
			103

金屬入ノモノ
ノ(バスマ
ントリイ)
模造金屬入リノモノ
其 他

三、獨逸

昭和七年
在獨長井商務參事官報告

(七)
| (三)
| 三
| 四七

一〇四

獨逸ヨリ人絹織物ノ中國向輸出左ノ如シ。

二人・絹織物(交織物ヲ含ム)

數 量(千疋)

價 額(千麻克)

一九三二年自六月	六六	一二四
一九三二年自一月	二五	
前年同月	一一八	
一九三一年十二月	二三	
同十一月	二三	
同十月	二一	
同九月	四七	
一九三一年自一月	五三四	一、〇一九
前年同月	五三八	一、一七二

七、帽子

昭和七年五月三十日附
在未蘭井上領事報告

自昭和六年六月
至同七年二月
伊國帽子對中國月別輸出表

數 量(個)

價 格(利)

六月	一二七、三五〇	一、二七三、五〇〇
七月	三四、九七〇	三四九、七〇〇
八月	九、六三一	九六、三一〇
九月	一二、五四七	一二五、四七〇
十月	二、七六六	二七、六六〇
十一月	二六、七七二	二六七、七二〇
十二月	八二、一四〇	八二一、四〇〇
計	二九六、一七六	二、九八一、七六〇
一月	四六、五二六	四六五、二六〇
二月	二四、七二一	二四七、二一〇

自昭和五年六月
至同六年二月
伊國帽子對中國月別輸出表

一〇五

月	數 量(個)	價 格(利)
六 月	八四、三七二	八四三、七二〇
七 月	一四、五二一	一四五、二二〇
八 月	六、九七六	六九、七六〇
九 月	一〇、三七一	一〇三、七一〇
十 月	一一、三四二	一一三、四二〇
十 月	二二、六七二	二二六、七二〇
十 月	四二、五六二	四二五、六二〇
計	一九二、八六六	一九二八、一六〇
一 月	八、四七五	八四、七五〇
二 月	三、五四六	三五、四六〇

備考 前表ノ數字中數量ニ關スルモノハ當國大藏省發行輸出統計月報ニ據ルモノナルカ、右統計書ニハ價格ノ記載ナキ爲關係各方面ニ問合セタル處、支那ニ輸出セラルル帽子ハ羊毛製ノ一箇十利見當ノモノ大部分ヲ占メ居ルトノコトナリシニ付、前掲統計書ノ示ス數量ニ基キ計算セリ。

八、紙

イ 瑞 典

昭和七年六月
在瑞典加藤臨時代理公使報告

紙類ノ對中國輸出狀況

當國ニ於テハ輸出商品ノ仕向國別貿易統計月報發行セラレ居ラサルニ付當局其ノ他ニ就キ調査シタルモ右ハ發表セサル仕組ニナリ居ルカ爲之ヲ知ルニ由ナク從テ當國紙類ノ對中國輸出カ客年六月以來如何ナル狀勢ニ在ルカハ明カナラサルモ當地商業會議所ノ意見ニ依レハ客年中ハ中國市場ニ於ケル日貨排斥ノ爲或種紙類ノ對中國瑞典輸出ノ増進アリタルコトハ疑ヲ容レサル趣ナリ。

今一九三一年度輸出貿易假報告ニ依リ當國紙類ノ對中國輸出ヲ前年ト比較表示スレハ左表ノ如シ。

瑞典紙類ノ對中國輸出表

種 別	一九三一年		一九三〇年		比較(増△減)	
	數量(疋)	價額(冠)	數量(疋)	價額(冠)	數量(疋)	價額(冠)
新聞用紙	三、九四、六六	八三、六九〇	二、四八、八四二	四八、八四	一、四五、七七	二四、八七六
着色シ又ハ石灰ヲ塗 リタルモノ(バルブ ノ着色シタルモノヲ 除ク)						

石灰ヲ塗りタルモノ	—	—	一七、六一三	—	二九、七二	△	一七、一三三	△	二九、七二
漉シアルモノ	—	—	—	—	—	—	—	—	—
郵便手書及帳簿用紙	一九、四八	八、六五二	七、四〇〇	三、三六一	五、九五二	△	二、三、七二〇	△	二、三、七二〇
厚紙	一〇、三五五	三、七三三	八、四〇〇	二九、八二九	七、一〇五	△	二、六、〇九六	△	二、六、〇九六
書籍印刷用紙	四〇、五五二	一五、六三三	二五、六八六	一〇、四七七	一四、八六六	△	五、一五五	△	五、一五五
複寫用紙及薄手絹紙	一三、一二二	一〇、八四四	六、〇一四	三、三〇七	三、七、〇三六	△	二、三、七一一	△	二、三、七一一
包装紙	一〇、二五、二〇九	二、九七、二〇七	六、三九、一九七	一、九二、二二七	三、九三、〇二二	△	九、七九、〇八〇	△	九、七九、〇八〇
内 褐色碎木紙	六九、九三三	二五、七四五	四六、九五一	九、九四三	一八、〇九二	△	二、九、八〇三	△	二、九、八〇三
硫化紙純粹ノモノ	—	—	—	—	—	—	—	—	—
碎木ヲ交ヘタルモノ	二、三四一、〇八九	六〇三、四四五	一、五七、四三三	四六五、二〇八	八三、六五六	△	一、三六、三三七	△	一、三六、三三七
亞 硫 化 紙	六、四八三、九三七	二、〇九、二八八	三、四九、二二三	一、一五、〇〇〇	三、〇四、七五五	△	八、四、二八八	△	八、四、二八八
其 他	八〇七、二五〇	一八二、七九元	九三、五八一	二六、〇七	二六、三三二	△	八、三、三三八	△	八、三、三三八
羊 皮 紙	五、七七七	二四、五三三	一〇、三三七	六、〇二二	五、四〇〇	△	一、八、五〇二	△	一、八、五〇二
郵便手書及帳簿用紙	六、〇四四	一三、五八	—	—	—	—	六、〇四四	—	六、〇四四
着色シタル板紙(但シパルプノ際着色シタルモノヲ除ク)	—	—	—	—	—	—	—	—	—

一〇八

紙箱用板紙及石灰
ヲ塗りタル板紙

雜 板 紙	一八、〇一一	四、四一〇	—	—	—	—	—	—	—
計	七六、〇六七	一八、八四六	四八、〇〇一	一三、〇五	月 二八、〇六六	月	五九、七九〇	月	五九、七九〇
	一五、三三、七三三	四、二六、〇四六	九、八七、二三三	三、〇三、〇五四	月 五、四五、四八〇	月	一、三三、九九一	月	一、三三、九九一

即チ客年ハ一方「石灰ヲ塗りタル紙」、厚紙、「漉シアル郵便手書及帳簿用紙」及「複寫用紙及薄手絹紙」ニ於テ前年ヨリモ減少ヲ見タルモ他方新聞用紙、包装紙「雜板紙」羊皮紙、書籍印刷用紙ニ於テ増加アリ且「郵便手書及帳簿用紙」着色シタル枚紙」等ノ進出アリ而モ大量輸出品タル包装紙及新聞用紙ニ於テ激増ヲ見タル爲結局ニ於テ五百四十一萬五千四百八十噸、百二十二萬二千九百九十二冠ノ輸出増加トナレルカ右ニハ競争國諸威ノ約半歳ニ亘ル勞働爭議ト共ニ中國ニ於ケル日貨排斥カ影響シタルコトハ前述ノ如ク當國ニ於テモ認メラルル所ナリ次ニ客年ノ當國紙類ノ對諸外國ノ輸出總額ハ世界の不況ニ依ル消費減退、外國ノ國產獎勵、金本位停止等ノ爲當初悲觀視セラレ居リタルニ拘ラス左表通り前年ニ比シ一割弱ノ増量ヲ示シ又一九二九年ニ對シテモ稍々増加シ居ル處右ハ製品ニ負フ所多キモノト見ラレ居レリ今試ニ瑞典紙類ノ對諸外國別總輸出量ヲ表示スレハ左ノ如シ。

瑞典紙類ノ月別輸出表

月 別	一九二九年	一九三〇年	一九三一年	一九三二年ノ 前年ニ對スル 比較 ○増 △減	一九三二年
一 月	千噸 三五・四	千噸 四〇・五	千噸 三〇・三	△ 一〇・六	千噸 四〇・九
二 月	二八・〇三	三九・二八	三二・八	△ 八・二〇	四六・一七
三 月	三六・八〇	三七・五	二六・九	△ 八・六	三五・九一
					一〇九

四	月	四五・七五	三六・〇〇	二八・四三	△	一一・二七	三九・三三
五	月	四三・九四	二九・五六	四五・六二	〇	一六・〇六	—
六	月	四三・九三	二六・一九	三六・一八	〇	九・九九	—
七	月	四二・一四	三三・五二	四二・一九	〇	一三・六七	—
八	月	三七・三三	三九・五二	四六・七一	〇	七・一九	—
九	月	四〇・一六	三九・一〇	四五・三二	〇	六・〇二	—
十	月	四三・八九	三七・〇〇	五〇・二四	〇	一三・二四	—
十	月	三六・〇九	三七・五九	四六・三七	〇	八・七六	—
計	二 月	四三・〇七	三七・三三	四三・六一	〇	六・二九	—
		四七七・八五	四三六・四四	四七八・七七	〇	四三・三三	—

即チ客年初ノ四ヶ月ハ需要不振見越ニ依ル註文控ノ爲振ハサリシモ三月ニハ競争國諾威ニ勞働爭議發生シ半歳ノ久シキニ亘リ繼續シ又五年間有效ナリシ英國ノ紙關稅カ五月一日以後廢止セラレタル等ノ爲一躍四萬噸臺ニ上リ六月ハ一時三萬噸ニ下リタルモ七月ヨリ又舊臺ニ復シ中國ニ於ケル排日、諾威爭議ノ終熄、英國其他ノ金本位停止、同様瑞典停止、英國及佛國ノ關稅賦課等有利不利ノ事件アリタルモ大體同臺ヲ維持シテ現在ニ及ヘリ。

二、諾 威

一、紙類ノ對中國輸出狀況

昭和七年六月九日
在瑞典加藤臨時代理公使報告並武者小路公使報告

諾威外國貿易月表ハ少數ノ重要輸出品ニ付テノミ仕向國ヲ掲ケ居リ詳細ナル外國貿易年表ハ一九三〇年ノモノ最新ノ分ナルヲ以テ客年六月以降ノ紙類全般ノ對中國輸出狀況如何ハ判明セサルモ(當局ニ照會シタルモ發表セス)紙類輸出ノ主要部分ヲ占ムル包裝紙及印刷用紙ニ就テ見レハ中國市場ニ對シ相當輸出ノ進出アリタルモノト認メ得ヘク即チ兩紙ノ對中國輸出ハ六月以降年末迄ノ間ニ於テ夫々五、〇七七噸及七、二二六噸ニ達シ前年同期ニ比シ夫々二、三三二噸及二、一九六噸ノ増加(一九二九年同期ニ比シテハ各一、〇五三噸ノ増及一、五六九噸ノ減)ヲ示シタリ御承知ノ如ク諾威ニ於テハ客年三月ヨリ約半歳ニ亘ル勞働爭議アリ製紙業モ其ノ渦中ニ投シタルカ爲此間輸出ノ減少ヲ示シ後九月末金本位停止後爲替下落ニ依リ輸出ノ増加アリタルモ猶全年ヲ通シテ見ルトキハ輸出ハ減退ヲ免レス即チ包裝紙及印刷用紙ノ對諸外國輸出總計ハ夫々五一、五六一噸及二二〇、七一四噸ニシテ一昨年ニ比シ夫々二六、七〇六噸及九五、四二〇噸ノ減少(一九二九年ニ比シテハ夫々三三、六九三噸及一八、四一八噸ノ減)ヲ示シタリ如此輸出總量ノ減額シタル狀態ヲ考慮ニ入ルレハ對中國輸出ノミカ全年ヲ通シ結局包裝紙ニ於テ三、二四二噸ノ増、印刷用紙ニ於テ一、〇三五噸ノ減ナリシハ好成績ト云フヘク殊ニ次表ノ通り九月以降ニ於テ著シキ増加ヲ示シタルハ勞働爭議ノ終了、爲替ノ下落等各種ノ原因アリトハ言ヘ確カニ日貨排斥ノ影響ニ因リタルモノト言フコトヲ得ヘシ尙本年ニ入りテモ同傾向ハ繼續シ居ルモノノ如ク年初四ヶ月合計ハ包裝紙三、四七三噸印刷用紙四、四九二噸ニシテ昨年同期ニ比シ夫々六九七噸及三、〇五五噸(一九三〇年同期ニ比シ一、〇七〇噸及四四一噸)ノ増加ナリ。

參考ノ爲從來如何ナル程度ニ中國ニ向ケ輸出セラレ居ルカヲ貿易表ニ依リテ表示スレハ左ノ如シ。

諾威紙類ノ對中國輸出品

年 別	一九三〇年		一九二九年		一九二八年	
	數量(千噸)	價額(千冠)	數量(千噸)	價額(千冠)	數量(千噸)	價額(千冠)
新聞用紙	一,七六・四	三六三・六	六,三六・八	一,三二・九	四,四七・二	九六八・七
薄手印刷用紙 光澤ナキ定型印刷用紙	五,三六・九	一,二五・七	七,九四・二	二,一九一・七	八,三〇六・四	二,二五・一
光澤アル定型印刷用紙	一四〇・五	四一・七	六〇三・八	一九・七	一,四四・五	四八・三
木ヲ用ヒサル印刷及 手書用紙	三,〇五七・九	一,三五六・六	三,七八三・七	一,八四九・九	四,六七・四	二,一五六・九
木ヨリ製シタル褐色紙	三四〇・八	九四・二	三九六・六	一〇〇・七	—	—
硫化纖維紙	二〇七・五	五七・一	五五五・一	一七八・五	五〇二・六	一六〇・五
絹紙	三,七九五・四	一,三〇七・七	八,四八二・五	二,七九七・七	一一,一九四・三	三,七〇〇・五
防油紙及羊皮紙	一七二・二	九二・七	四四七・二	二七六・二	五五七・〇	二九二・七
雜包裝紙	五八九・三	一五五・〇	三六〇・三	九八・八	四一九・三	一一〇・九
厚紙	—	—	五五五・五	一七九・四	八三三・三	二五三・一

二、對中國諸威紙類輸出月別表

諸威ニ於テハ月別輸出統計ニハ價格ヲ計上シ居ラサルニ付數量ノミヲ表示スヘシ。

對中國諸威紙類輸出月別表 (單位噸)

年 別	昭和六年六月以降		前年對當月		增減(△)	
	包裝紙	印刷用紙	包裝紙	印刷用紙	包裝紙	印刷用紙
六 月	五二	九	三五	八五	二四	△ 七九
七 月	五七	一一	三九	八〇	一九	△ 六八
八 月	五七	七	五九	九四	一七	△ 八四
九 月	三六	五六	二九	五七	二七	△ 八
十 月	五二	一、六元	二七	六九	二九	△ 九〇
十 一 月	七九	一、三〇六	三四	四九	四五	△ 八〇
十 二 月	一、六七五	三、四八	五九	六五	一一	△ 二七
六—十二月計	五,〇七七	七,三九	三、七四五	五,〇三三	二,三三二	二,一九六
昭和六年計	八,三四六	九,二七四	一七,六〇〇	五,一〇四	一〇,三〇九	三,一四三
昭和七年一月	八五	九七五	六六	三八三	一九	五九二
二 月	九元	一、一五	一、〇七九	七五二	一、八三二	△ 一五〇
三 月	七二	一、一八二	七七	六五	一、三三三	△ 一六
四 月	一、〇一八	一、一八四	三五	一三〇	四八四	△ 一、〇五四
五 月	七九	二、〇四八	—	—	—	—
六 月	四九	一、四五六	—	—	—	—

七	月	三三	九六	一、三三	一、六六	三、五五	一、六六	三、五五	一、六六	三、五五
八	月	三三	七六	一、二三	一、六六	三、五五	一、六六	三、五五	一、六六	三、五五
九	月	三七	一、七三	一、四九〇	一、六六	三、五五	一、六六	三、五五	一、六六	三、五五
十	月	三〇二	一、八九〇	二、一九二	一、六六	三、五五	一、六六	三、五五	一、六六	三、五五

ハ加奈陀

昭和七年六月十一日附
在加奈陀德川特命全權公使報告

加奈陀ヨリ中國向新聞紙ノ輸出ハ後表ノ通り昭和六年十一月以降引續キ毎月其ノ輸出額増加シ居リ十一月間ノ合計額ニ付之レヲ比較スレハ數量ニ於テ一三、〇〇八、九〇〇听、六倍強價格ニ於テハ二五、一、三九〇弗約四倍半ノ激増ヲ示シ居レルカ印刷用紙カ本邦對中國輸出品中重要ナルモノナルニ顧ミ加奈陀産新聞用紙ノ輸出増加ハ排日貨ニ誘致セラレタルモノト認メ得ヘク尙當國商務省側ニ於テハ一般經濟界ノ不況特ニ鐵價ノ暴落ト他方濠洲品ノ東洋方面進出ニヨリ對中國輸出減少セルニ加ヘ滿洲事變及上海事件勃發ノ爲更ニ打擊ヲ蒙レリト述ヘ居レルカ右新聞用紙ノ輸出増加ハ全ク特異ノモノナリ。

加奈陀新聞紙對中國輸出額 (單位數量百听、價額弗)

		一九三〇年		一九三一年		一九三二年	
七	月	一、三六八	四、一九二	三、二二六	七、一七六	—	—
六	月	一、三三六	四、一五五	九六八	二、六六九	—	—

八	月	一、三四七	四、二二八	一、六六六	三、五五	—	—
九	月	一、四六〇	四、四八四	二、〇八一	五、〇九三	—	—
十	月	三、一六九	三〇、八九九	一、五〇七	三、七七八	—	—
十一	月	一六二	四七六	四六、一四六	九二、二六七	—	—
十二	月	三四	九五二	三〇、八五三	六二、七二一	—	—
一	月	—	—	一、三三五	三、九七二	三、四七七	六、五三二
二	月	—	—	—	—	七、八八七	一五、二一九
三	月	—	—	四八一	一、四〇八	三、五四二	四、三〇〇
四	月	—	—	三三三	九三四	一、二六九	一、五九二
五	月	—	—	—	—	一五、五〇三	三三、二一五
六	月	—	—	九八八	二、六六九	二、九七九	二七、七九
七	月	—	—	三、三三六	七、一七六	二、三七一	四、五〇四
八	月	—	—	一、六六六	三、五五	三、三三〇	六、八八八
九	月	—	—	二、〇八一	五、〇九三	三、五四四	七、三〇二

二、米 國

昭和七年六月一日及八月八日附
在紐育首藤商務書記官報告

當國ヨリ對中國紙類ノ輸出ハ昨年七月以降増加ヲ見タルモ本年ニ入りテ皆無三月ニ入り再ヒ若干ノ輸出ヲ見タル次第

ナルカ月別輸出額ヲ舉レハ左ノ如シ。

紙類(圖書用紙)ノ對支輸出額

月別	一九三二年		一九三一年	
	數量(封度)	價額	數量(封度)	價額
一月	—	—	二、二〇〇	二四〇
二月	—	—	三、五五〇	五九
三月	一三、六三三	五、〇六三	四〇五、八四七	三三、五二七
四月	一九、四八三	八、一四六	四三、一三三	三三、八四六
五月	一、四七五、〇〇〇	五、五七七	一七六、七五〇	九、九三六

ホ、和 蘭

昭和七年六月二十日附
在和蘭松永特命全權公使報告

蘭國製印刷用紙ノ對中華民國輸出ハ後述統計ノ示ス如ク昭和六年半期ヨリ昭和七年最初ノ數ヶ月ニ亘リ數量並價格共激増ノ趨勢ニ在ルモノナルトコロ概シテ右印刷用紙ノ主要海外市場ハ蘭領東印度、英領印度、亞爾然丁、英國及香港等ニシテ支那市場ハ由來是等諸市場ニ次クモノナリシカ昭和三年七月、十一月及十二月並昭和七年一月及二月分輸出ニ於テハ數量並金額共對支輸出ハ第一位ニ上リ又昭和六年八月、九月及十月分輸出ニ於テハ數量トシテハ對支輸出ヲ以テ第一位ト爲シ就中昭和六年十二月分ニ於テハ對支輸出カ數量並價格ニ於テ夫々九十萬基瓦並十五萬五千盾ニ達シタルニ對シ第二位タル對蘭領東印度輸出ハ二十三萬二千基瓦並五萬盾ニ過キサリシカ如キ狀況ヲ呈シタリ。

(二) 蘭國中央統計局公表ニ依ル昭和六年六月以降對中國月別輸出數量並價額ヲ示セバ對中華民國輸出ノ分左ノ如シ。

月別	數量(基瓦)	價額(盾)
昭和六年六月	二四〇、〇〇〇	五〇、〇〇〇
同 七月	四九〇、〇〇〇	九九、〇〇〇
同 八月	二五八、〇〇〇	五一、〇〇〇
同 九月	三八九、〇〇〇	八三、〇〇〇
同 十月	三二五、〇〇〇	六八、〇〇〇
同 十一月	六二一、〇〇〇	一一三、〇〇〇
同 十二月	九〇〇、〇〇〇	一五五、〇〇〇
昭和七年一月	七〇三、〇〇〇	一二八、〇〇〇
同 二月	五六三、〇〇〇	九五、〇〇〇
同 三月	二九八、〇〇〇	五三、〇〇〇
同 四月	四〇七、〇〇〇	七〇、〇〇〇

但シ右統計中昭和七年一月以降ノ分ニ於テハ「支那」トハ威海衛蒙古及西藏並旅順及大連ヲ含ムモノナル旨ノ注意書アリ。

次ニ前記數字ニ對スル前年同月中ノ數字ヲ掲記スレハ左ノ如シ。

月別	數量(基瓦)	價額(盾)
昭和五年六月	一六三、〇〇〇	四〇、〇〇〇
同 七月	三四、〇〇〇	九、〇〇〇
同 八月	七、〇〇〇	二、〇〇〇
同 九月	八、〇〇〇	三、〇〇〇
同 十月	二八、〇〇〇	七、〇〇〇
同 十一月	二、〇〇〇	一、〇〇〇
同 十二月	四、〇〇〇	二、〇〇〇
昭和六年一月	一八、〇〇〇	五、〇〇〇
同 二月	一六、〇〇〇	四、〇〇〇
同 三月	一八、〇〇〇	四、〇〇〇
同 四月	六二、〇〇〇	一三、〇〇〇

へ、佛 蘭 西

昭和七年八月
在佛國長岡大使報告

佛國ノ紙類ノ對支輸出左ノ如シ。(貿易月報ニ依ル)

(單位重量キントルメートルツク、價額千法)

年	一ケ年		一月乃至四月	
	重 量	價 額	重 量	價 額
一九三〇年	九、三五	九、二七三	三、九五六	三、七二六
一九三一年	四、四〇〇	三、九一六	八八三	八五
一九三二年	—	—	四、六八五	三、四八一

右統計ハ印刷物圖書等ヲ除キ一切ノ紙及ヒ紙器ヲ含ムモノナルカ右ノ中八割以上ハシガレット、ペーパーナリ。
シガレット、ペーパーノ對支輸出ノ月別統計ヲ關稅局ニ付調査シタル結果ハ左記乙表ノ通

乙表ニ依レハシガレット、ペーパーハ一九二九年、一九三〇年ニハ毎月平均六百キントル、メートルツク餘ノ對支輸出アリタルカ客年(一九三一年)前半ニハ著シク減少セリ然ルニ客年七月頃ヨリ再ヒ對支輸出増加シ殊ニ客年末ヨリ本年初メノ五ヶ月ハ例年ノ月別平均ヨリ遙ニ多額(本年一月乃至五月ノ平均一、〇七四キントルメートルツク)ノ輸出ヲ見タリ本品ニ付キテハ或ハ支那ニ於ケル日貨排斥ノ影響アルヤニ認メラル。

シガレシト、ペーパー以外ノ紙ハ例年對支輸出極メテ少額ナルノミナラス客年後半乃至本年前半ニ於テ輸出増加シタルモノナシ爲念ニシガレット、ペーパー以外ノ紙及紙製品ノ對支輸出ヲ舉クレハ左ノ如シ。

(單位重量キントルメートルツク、價額千法)

稅 番 品 目	一九三一年十二月		一九三一年五月分	
	重 量	價 額	重 量	價 額
四六一 硫化紙、半硫化紙	二	七	一	〇

シガレットペーパー

卷軸ニ卷キタルモノ單ニ卷キタルモノ及ヒ切斷セサルモノ
en bobines, rou leaux et rames

手帳型又ハ鞆ヲ入レタルモノ
en cahiers, gaines on Aubes

一九二九年總計
同 毎月平均
一九三〇年總計
同 毎月平均
一九三一年 一月
同 二月
同 三月
同 四月
同 五月
同 六月
同 七月
同 八月

重量(キントルメトリツク)	價額(千法)	重量(キントルメトリツク)	價額(千法)
七、四九	一、〇一一		
六、六	金		
八、二四	一、〇		
六、七	三		
二、七八	二、七		
三、六二	三、七		
二、五	二、四		
三	四		
五	金		
九〇	一、四		
四、九	三、五〇		
三、四	二、九〇		

同 九月
同 十月
同 十一月
同 十二月
總計
毎月平均
一九三二年 一月
同 二月
同 三月
同 四月
同 五月
五ヶ月分合計
毎月平均

二〇九	一七〇	二	〇
五、五	五〇五	一	〇
一、七二	一四	三	六
一、六二	九六	二	四
三、六九二	三、三〇九	三、七	二、三
三〇八	二七六	七	九
一、六九	一	六	一
一、三七〇	一	三	一
三、七	一	三	一
一、三三	一	一	一
五、六	一	三	一
五、〇七	三、六九	一、七	一、三
一、〇七一	七元	三	二、五

ト、獨逸

逸

昭和七年十一月
在獨逸長井商務書記官報告

獨逸ヨリ中國白紙類ノ輸出セラレタル數量、金額左ノ如シ。

一〇、硝子製品

獨逸

獨逸ヨリ中國向本品ノ輸出セラレタルモノ左ノ如シ

前	同	同	同	前	前	前
一九三一年	同	同	同	一九三一年	一九三二年	一九三二年
至十二月期	自十一月	自十月	自十一月	至十二月期	自四月	自六月
二八、〇一一	六九九	一六六	五六〇	一、七〇三	七、三二五	一二、五六九
二、四六二	三、三九八	一、一九四	一、一九四	一、一九四	一、一九四	一、一九四

數 量(千斤)

價 額(千麻克)

昭和七年十一月
在獨長井商務書記官報告

一一、瑛瑯鐵器

獨逸

獨逸ヨリ中國向本品ノ輸出セラレタルモノ左ノ如シ

前	一九三一年	同	同	同	一九三一年	前	一九三二年	一九三二年
年	自十一月	自九月	自十月	自十一月	年	自四月	自六月	自六月
期	至十二月	至十一月	至十一月	至十二月	期	至四月	至六月	至六月
	七五一	三三一	一一	二九	二二	三三	六四	一二四
	四七五	二二八						一二七

數

量(千盃)

價額(千麻克)

昭和七年十一月
在獨逸長井商務書記官報告

一二、セメント
イ、香港

其ノ一

昭和七年五月三十日附
在香港吉田總領事代理報告

セメントハ價額ノ關係上輸入ノ大部分ハ本邦品ニシテ一部當地方ニテ消費セラレ七割見當ハ中國向再輸出セララルモ
ノナルカ後出統計表掲記ノ如ク昭和六年六月以降昭和七年一月ニ至ル八ヶ月中セメントノ香港輸出總額ハ、十二月中
ノ六一九、二一五弗及香港ヨリ中國各地ヘノ輸出額ハ五一四、五三九弗ノ各最高額ニシテ其ノ割合ニ於テハ昭和七年一
月中ノ九割九厘ヲ最高率トス。

又同期間ニ於ケル香港輸出總額ヲ觀ルトキハ昭和六年八月ニ於テ著シキ減少ヲ來シタル處十一月ヨリ激増シ順次好調
ナル輸出状態ヲ持續シ居レリ併シ乍ラ十一月以後ノ輸出増加ハ本邦品ノ輸入アリタル爲ニアラスシテ全ク排日貨ヲ好
機トシテ他國即チ當地グリーンアイランド物及印度支那物等々カ進出セルニ依ルモノニシテ本邦品ノ市場ハ著ルシク
荒サレタルハ事實ナリ尤モ價額低廉ナルハ本邦品ノ強味ナルヲ以テ他日市場恢復ハ本品ノ關スル限り差迄困難ナラサ
ルベシ。

尙他國品進出ノ結果價額ニ如何ナル影響アリシヤヲ見ルニ每擔平均價額左ノ如シ。

九月總輸出ニ於テ	一弗六十六仙強
同中國向輸出ニ於テ	一弗四十七仙強
十一月總輸出ニ於テ	一弗九十六仙強

同中國向輸出ニ於テ 一弗九十二仙強
香港總輸出高並中國向輸出高 (自昭和六年六月至昭和七年一月)

左側()内ハ前年同月ノ數字ヲ示ス

月別	香港輸出總額		中國各地へノ輸出額		輸出總額ニ對スル中國向價額ノ百分率
	數量(擔)	價額(弗)	數量(擔)	價額(弗)	
昭和六年六月	二七〇,五七八	四九三,七四七	一五二,一七二	三三,五〇八	四七・三
同 七月	(七四,三三)	(一一,七九七)	(五九,九九)	(七,九三)	(六四・七)
同 八月	三〇,八〇三	三三,一六五	一六七,四五	二四〇,三九二	七二・六
同 九月	(九八,五八九)	(一五,六五)	(六九,四〇)	(九,三四五)	(六〇・六)
同 十月	二四,七四	二六,四六九	一〇四,二六九	一五四,九二	七一・六
同 十一月	(一七,八二八)	(二六,九五七)	(一七,一四四)	(一七,三五七)	(六五・七)
同 十二月	一五,六六	二五四,七四六	二六,一六	一六九,三七	六六・五
同 一月	(一三六,八五八)	(一九八,五七一)	(一一五,三三)	(一五,八二)	(七八・五)
同 二月	一四,五六八	三三,三四三	二二,七九五	二二,三五〇	六五・七
同 三月	(一〇一,七七六)	(一九三,一四六)	(一五,五一)	(二,三五〇)	(七・八)
同 四月	二〇,七八	五六,九五	一九八,六〇	四六七,九二	九〇・五
同 五月	(二六,二四二)	(三五,七六)	(一九,七九五)	(二六,三九九)	(八三・六)

其ノ二

香港ノ總輸出高並中國向輸出高及割合 (昭和七年二月至同五月)

昭和七年九月二日附
在香港桑折總領事代理報告

左側()内ハ前年同月ノ數字ヲ示ス

月別	香港總輸出額		中國(各地)輸出		輸出總額ニ對スル中國向價額ノ百分率
	數量(擔)	價額(弗)	數量(擔)	價額(弗)	
昭和七年二月	二四五,五四	四八八,八七一	二五,八七二	四四,三七〇	八八・四
同 三月	(四一,五六八)	(二七,三六三)	(一一,九五)	(一四,八三四)	(七五・八)
同 四月	二四八,九六七	四六,二八三	二四,一六三	四三,八六二	九三・五
同 五月	(一六三,一〇四)	(一五九,八八〇)	(一三,三七)	(一〇,二七九)	(七七・八)
同 六月	二〇八,三三三	四〇三,〇〇〇	一八五,〇三三	三四九,六八五	八六・八
同 七月	(一九六,三四)	(三六,九九)	(一六,七〇五)	(一五九,三六〇)	(七九・三)
同 八月	一五五,九八五	一九九,七九八	一四七,一五九	二八一,二三	九三・八
同 九月	(一六五,一〇〇)	(二六九,九五)	(一三,二三)	(一〇四,三五)	(七五・七)

香港輸入ノ本邦産セメントハ品質ニ比シ價格低廉ナレハ昭和六年秋以來ノ排日貨ノ影響巨大ナルニ不拘セメントノミ
 ハ依然本邦ヨリ輸入サル其消費ニ付テハ約三〇パーセントヲ當地ニテ他ハ全部中國各地方へ再輸出サレ居レリ昭和七
 年二月以降五月ニ至ル四ヶ月間ノ香港ノセメント總輸出額ニ付テハ前年同期ニ比シ倍額以上ノ優勢力ヲ有シタリシカ
 漸次減少ノ趨勢ヲ示スニ至レリ當香港ヨリ中國へノ輸出額ニ付テモ亦前年度同期ニ比シ二倍以上ノ好調時アリタルモ
 之亦順次漸減ノ状態ヲ示セリ統計表ニ依リ前年同月ノ右輸出割合ヲ查スルニ約七割六分ヨリ八割ハ當地ヨリ再輸出セ
 ラレタル處本年ニ於テハ當地ニ於ケル消費僅少トナリ約八割七分ヨリ九割四分弱ハ中國各地へノ輸出増加率ヲ示スニ
 至レリ。

各月平均單價左ノ通り

月別	香港總輸出(弗)	中國向輸出(弗)
二月	一・九一	一・九二
三月	一・八七	一・八六
四月	一・九三	一・八九
五月	一・九二	一・九一

(口) 香港ヨリ中國向輸出高地方別

左側()内ハ前年同月ノ數字ヲ示ス

地方別	昭和七年二月		同 三月		同 四月		同 五月	
	數量	價額	數量	價額	數量	價額	數量	價額
中國總輸出額	(一三、九五)	(四四、三七〇)	(一三、三七二)	(四三、六六二)	(一六、七五)	(四九、六六五)	(一三、二二)	(四一、二二)
北支那	(一四、八四)	(四四、三七〇)	(一四、二七九)	(四三、六六二)	(一五、三六〇)	(四九、六六五)	(一四、三六五)	(四一、二二)
支	(一、一〇〇)	(三、〇〇〇)	(一、〇〇〇)	(三、〇〇〇)	(一、〇〇〇)	(三、〇〇〇)	(一、〇〇〇)	(三、〇〇〇)
中	(一〇、七七一)	(四一、〇〇〇)	(一〇、〇九一)	(四〇、六六二)	(一〇、三九)	(四〇、六六五)	(九、九六)	(三、二二)
同百分率	〇・一	〇・七	〇・一	〇・三	—	—	〇・五	〇・九

佛領印度支那ヨリ
日本ヨリ
其他

二五、五三
一四、〇六

三元、八〇
一四、七九

一三八
一三五
六・八

前顯表出ノ通り排日貨ノ影響ニ因リ本邦ヨリノ輸入減少状態ヲ持續セルトコロ先物契約ニ依ル輸入カ本邦品ニ比シ價格割高ニモ不拘六月中ノ印度支那品ハ總額ノ五〇パーセントヲ得日本品ノ進出ヲ阻害シ居タリ然ルニ七、八月中ニ於テハ利ニ敏ナル中國商人ハ品質ニ比シ價格低廉ナル本邦品ヲ歡迎スルハ當然ノ理ニシテ順次市場舊態ニ復スルノ傾向ニ至レリ。

尙外國品進出ト通貨(香港弗)ノ變動ニ依リ影響アリタリト思考セラルルニ付左ニ每擔平均價格ヲ示ス。

六月總輸出ニ付 一弗八十六仙
同中國向輸出ニ付 一弗八十六仙
七月總輸出ニ付 一弗九十四仙
同中國向輸出ニ付 一弗八十六仙
八月總輸出ニ付 一弗八十二仙
同中國向輸出ニ付 一弗八十八仙

六月分

數量(擔) 價格(弗)

香港輸出總額
香港ヨリ中國各地ヘノ輸出額
地方別内譯

一七三、〇一〇
一四七、八三三

三三二、三六九
二七四、七〇一

八五・五%

北支 六〇〇 一、一六二
中支 一五、七四三 一九、八五五
南支 二八、八六七 三三六、九八九
廣州 二、六三三
中國 一
各地計 一四、八三三 二七四、七〇一
其他 二五、一九七 四、六六八
計 一七三、〇一〇 三三二、三六九

七月分

數量(擔) 價格(弗)

香港輸出總額
香港ヨリ中國各地ヘノ輸出額
地方別内譯

一〇六、八八八
八五、二五〇

二〇七、〇三三
一五六、二九二

七・五%

北支 六〇五

一、一六六

一三九

出セラルルカ如キコトハ將來トモ容易ニアリ得ヘキ儀トハ思考セラレス。

翻ツテ當國產洋灰ノ現狀ヲ見ルニ當國唯一ノ洋灰製造會知サイアム、セメントハ資本金三百萬銖ノ株式會社ニシテ株式三萬銖ノ内約一萬四千銖ハ皇室内帑局ニ屬シ其ノ他暹羅人ノ所有スルモノヲ合スレハ暹羅側ノ出資ハ八割以上ニ達シ其餘ハ丁抹ヲ主トシ瑞典其ノ他歐洲人ノ出資ニ係ル一九一五年ノ創立ニシテ瑞典人及丁抹人經營ノ局ニ當リ爾來頗ル順調ニ發達シ營業ノ基礎堅實ニシテ常時ハ一割ノ利益配當ヲ行フト云フ(最近年度九分配當)其ノ生産能力ハ年額百二十萬樽ナルモ現今ハ不況ノ爲操業短縮中ニテ(廻轉竈三箇中二箇ノミ操業中ノ由)七十萬樽前後ヲ生産スルノミ其過半ハ從來之ヲ鐵道方面ニ供給シ此ノ他ニモ尙政府ト特約ヲ結ヒ納入ノ獨占權ヲ利用シテ灌溉土木等ノ工事用ニ供シ殘部ハ之ヲ一般國內市場ニ賣捌キ居タル處近來政府ノ財政逼迫シテ洋灰ノ需要舊ノ如クナラス他方約十數萬樽ノ高級品ハ依然日本、丁抹(丁抹ハサイアム、セメントト協定ヲ有シ盤谷以外ノ地方向洋灰ヲ輸出ス)英國等ヨリ輸入セラルルヲ以テ勢ヒ生産過剩ニ陥リ過剩洋灰處分ノ方法トシテ海外輸出策ヲ講セサルヲ得サルニ至レリ、同社支配人ノ語ル所ニ依レハ最初新嘉坡方面ニ輸出ヲ考慮シタルモ日本品トノ劇甚ナル競争ヲ憂ヘ偶々移民船ヲ利用シテ若干ヲ海南島ヘ輸出シタルモノニシテ既ニ契約分ノ大部分ハ輸出濟ミニシテ右完了後ハ目下ノ處新契約ハ無之趣ナリ左ニ昭和六年六月以降ノ月別輸出數量並ニ價額表ヲ掲クレハ、

六 月	昭和六年		前 年 度
	數量(盃)	價額(銖)	
	無	無	二、二〇
			九〇

七 月	昭和六年		前 年 度
	數量(盃)	價額(銖)	
	八元	二〇	三、六〇
	九元	三三	九〇
			二
			二六〇

八 月	昭和六年		前 年 度
	數量(盃)	價額(銖)	
	四、二七三	一〇五	無
	九、三五〇	一五五	無
			シ
			三、六〇

九 月	昭和六年		前 年 度
	數量(盃)	價額(銖)	
	一、一〇〇	一〇〇	無
	一、五〇〇	八	無
			シ
			無

十 月	昭和七年		前 年 度
	數量(盃)	價額(銖)	
	五、五〇〇	一、〇四一	無
	五、〇〇〇	九四	無
			シ
			無

十一 月	昭和七年		前 年 度
	數量(盃)	價額(銖)	
	無	無	無
	一〇一、〇〇〇	一、九六	一八〇
			五

十二 月	昭和七年		前 年 度
	數量(盃)	價額(銖)	
	七、五〇〇	一、四〇七	無
	三、七〇六	七九二	無
			シ
			無

一 月	昭和七年		前 年 度
	數量(盃)	價額(銖)	
	一〇三、一〇六	二、一九九	無
			シ
			無

二	月 英領馬來	三、三四	五五	印度支那	一四四
	印度支那	九〇〇	二六		九、〇〇〇
三	月 英領馬來	九、九三	二八		無
	計	一〇、八三	二四		シ
	印度支那	九〇〇	五		
四	月 英領馬來	一九、八四	四三		無
	計	二〇、七四	五八		シ
五	月 支那	三三、五〇〇	三七七		無
					シ

尙サイアム、セメント支配人ハ當地三井物產出張員ニ對シ萬一暹羅洋灰ノ支那(現在海南島)方面進出カ日本側ノ迷惑トスル所ナルニ於テハ方向轉換ヲ考慮スルニ咨カナラサルヘキ旨内話セル趣ナルカ右ハ同社カ三井物產ヨリ燃料用石炭及紙袋等ノ供給ヲ受ケ居ル關係上或ハ此ノ不況時ニ際シ有力ナル日本洋灰ノ當市場進人ヲ危惧スル餘リ(先年サイアム、セメント側ヨリ當館ニ人ヲ派シ來リ日本洋灰ノ暹羅市場ヨリノ撤退方商議ヲ希望シタルモ當方ニテ取合ハス其ノ後同社支配人渡日ノ際淺野聯合會長トノ間ニ販路協定ヲ試ミタルモ所期ノ結果ニ達セサリシヤニ傳ヘラル)支那方面ニ於テ殊更ニ日本洋灰ト競争スルノ危険ナルヲ感得シテ爲シタル言ナルヘキモ右申出ハ畢竟スルニ日本洋灰ノ當市場撤退ヲ交換條件トセムトスル腹ニ出ツルモノナルヘク何レニセヨ同人ノ説明ニ據レハ將來暹羅洋灰ノ對支輸出ニ特ニ重大ナル發展ハ無カルヘキ見込ナリトノコトナリ。

尙洋灰ノ他ニハ目下ノ處特ニ對支輸出品トシテ目星シキ輸出ヲ見居ルモノ之無模様ナリ。

尙御參考迄ニ當地稅關ニ依頼作成シタル昭和五年六月以降月別輸出入數量及價額(仕向地及輸出國別)表別添此段報告申進ス。

Rgd. F. S. 60.

H. M. Customs Department.

PORT OF BANGKOK.

Return Showing Quantities and Values of Cement, Exported during the months of June 1930 to May 1932.

Months and Countries of Consignment,	Quantities Value in Baht
	Kilogrammes
June 1930	Indo-China 2,160 90
July	Indo-China 3,600 160
	Singapore 90 2
	Total 3,690 162
August	Nil Nil
September	" "
October	" "

The Custom House,
Bangkok, 5th July 1932.

Regd. No. F. S. 54

H. M. Customs Department.
PORTS OF PROVINCES

Return Showing Quantities and Values of Cement, Exported during the months of June 1930-April 1932.

Months & Countries of Consignment.	Quantities Value in Baht	
	Kilogrammes	
June 1930	Nil	Nil
July 1930	"	"
August 1930	"	"
September 1930	"	"
October 1930	"	"
November 1930	"	"

December 1930	"	"
January 1931	"	"
February 1931	"	"
March 1931	"	"
April 1931	"	"
May 1931	"	"
June 1931	"	"
July 1931	"	"
August 1931	"	"
September 1931	"	"
October 1931	"	"
November 1931	"	"
December 1931	"	"
January 1932	"	"
February 1932	2,419	75
March 1932	Nil	Nil
	British Malay States	
	Total	2,419 75

April 1932

140

"

"

Signed :

Director of Statistical Office.

The Custom House,

Bangkok, June 1932.

Sgd, F. S. 59

H. M. Customs Department.

PORT OF BANGKOK.

Return Showing Quantities and Values of Cement imported during the months of June 1930 to May 1932

Months and Countries of Consignment.

June 1930.	Quantities Value in Baht	
	Kilogrammes	
Singapore	170,00	4,190
Japan	257,955	6,663
United Kingdom	4,450	2,149

July	Netherland India	180	4
	Total	432,585	13,006
	Singapore	99,000	3,265
	Japan	255,000	5,501
	United Kingdom	3,230	1,434
August.	Denmark	212,755	6,551
	Total	560,985	16,751
	Singapore	255,000	6,006
	Japan	255,030	5,776
	Denmark	2,465,000	70,654
September	Total	2,975,030	82,436
	Singapore	262,330	5,942
	Japan	527,090	12,233
	United Kingdom	3,040	1,534
	Denmark	850,000	24,175
Total	Indo-China	75	10
	Total	1,642,535	43,894

		1911	
October	Singapore	85,000	2,066
	Japan	723,470	17,068
	Denmark	1,360,000	36,733
	Total	2,168,470	55,867
November	Singapore	212,330	4,222
	Japan	88,400	1,676
	United Kingdom	440	236
	Total	301,170	6,134
December	Singapore	305,000	6,072
	Japan	260,100	5,229
	United Kingdom	8,648	3,949
	Total	573,748	15,250
January 1931	Singapore	339,703	6,782
	Japan	432,710	9,837
	Total	772,413	16,619
	February	Singapore	382,500
	Japan	639,225	12,797

March	United Kingdom	1,360	645
	Singapore	307,230	5,935
	Japan	170,000	3,223
	Total	1,360	645
April	United Kingdom	1,361	644
	Indo-China	684,500	11,550
	Hongkong	9,072	275
	Total	1,172,163	21,627
May	Singapore	313,310	6,193
	Japan	318,750	6,042
	United Kingdom	4,041	1,922
	Total	363,101	14,157
June	Singapore	238,000	4,512
	Japan	519,600	12,410
	United Kingdom	2,041	1,063
	Total	831,641	17,985
	Japan	593,385	10,976

	United Kingdom	2,041	999
	Denmark	452,000	9,110
	Total	1,020	21,085
July	Singapore	297,500	5,326
	Japan	595,000	11,765
	United Kingdom	508	114
	Denmark	425,000	9,110
	Total	1,318,008	26,315
August	Singapore	297,500	5,007
	Japan	561,000	11,276
	United Kingdom	3,056	1,172
	Denmark	510,000	11,118
	Germany	400	67
	Total	1,371,956	28,640
September	Japan	571,948	9,905
	United Kingdom	2,948	1,391
	Total	574,896	11,296

October	Singapore	8,825	997
	Japan	339,745	5,770
	U. S. of America	907	338
	Total	349,477	7,105
November	Japan	378,888	7,583
	United Kingdom	2,802	1,272
	Indo-China	116,120	1,896
	Total	497,810	10,751
December	United Kingdom	3,133	1,365
	Indo-China	115,830	1,915
	Total	118,963	3,280
January 1932.	Singapore	9,408	955
	Japan	93,500	2,465
	United Kingdom	3,855	1,288
	Denmark	276,250	5,092
	Total	383,013	9,800
February	Denmark	312,500	3,412

		141	161
March	Singapore	875	
	United Kingdom	9,779	3,607
	Indo-China	172,962	2,873
	Total	183,616	6,641
April	Japan	43,500	812
	United Kingdom	2,095	793
	Denmark	255,000	4,059
	Total	300,595	5,664
May	Singapore	5,430	632
	United Kingdom	816	412
	Denmark	255,000	5,188
	Total	261,246	6,232

Signed ;

Director of Statistical Office.

The Custom House,

Bangkok, 5th July 1932

Rgd. No. F. S. 53

H. M. Customs Department. PORTS OF PROVINCES

Return Showing Quantities and Values of Cement Imported during the months of June 1930-April 1932.

Months & Countries of Consignment.	Quantities Value in Baht		
	Kilogrammes		
June 1930	Penang	174,478	6,485
	Total	174,478	6,485
July 1930	Singapore	29,520	1,212
	Penang	303,191	11,681
	Total	332,711	12,893
August 1930	Penang	245,454	9,336
	British Malay States	1,626	84
	Total	247,080	9,420
September 1930	Penang	61,695	2,489

141

October 1930	Singapore	Total	61,695	2,489
	Penang		4,776	202
		Total	148,773	5,747
November 1930	Singapore		153,549	5,949
	Penang		21,250	728
		Total	75,164	3,733
December 1930	Singapore		96,414	4,463
	Penang		4,416	160
		Total	189,658	7,064
	British Malay States		640	50
		Total	194,714	7,274
January 1931	Singapore		8,833	320
	Penang		212,652	7,919
	China		9,000	765
		Total	230,485	9,004
February 1931	Penang		85,694	3,543
		Total	85,694	3,543

March 1931	Singapore		8,833	320
	Penang		276,083	10,274
	British Malay States		2,352	104
		Total	287,268	10,698
April 1931	Penang		157,263	5,381
	British Malay States		1,120	66
	China		3,387	128
		Total	161,770	5,575
March 1931	Singapore		883	24
	Penang		109,860	3,588
		Total	110,743	3,612
June Singapore	Singapore		14,876	459
	Penang		72,140	2,840
		Total	87,016	3,299
July 1931	Penang		90,243	3,592
		Total	90,243	3,592
August 1931	Singapore		9,074	284

1 KO

September 1931	Penang	13,642	581
	British Malay States	360	24
	Total	23,076	889
October 1931	Singapore	4,235	135
	Penang	68,530	2,431
	Total	72,765	2,566
November 1931	Penang	15,695	638
	British Malay States	5,000	150
	Total	20,695	738
December 1931	Singapore	9,000	270
	Penang	39,230	1,384
	Total	48,230	1,654
January 1932	Penang	77,641	2,888
	Total	77,641	2,888
February 1932	Penang	81,634	2,423
	Singapore	1,452	36
	Total	81,634	2,423

March 1932	Penang	108,021	3,117
	Total	109,473	3,153
April 1932	Singapore	2,100	75
	Penang	93,050	2,694
	China	1,209	45
	Total	96,359	2,814
Total	Singapore	4,236	110
	Penang	35,818	1,014
	Total	40,053	1,124

Signed :

Director of Statistical Office.

The Custom House

Bangkok, June 1932.

一三、タイヤ

イ佛蘭西

昭和七年八月
在佛長岡大使報告

貿易月報ニ依ルニ佛國ノ護謨製品ノ對支輸出左ノ如シ。(單位重量キントル、メトリツク、價額千法)

年	一ケ年		一月乃至四月	
	重量	價額	重量	價額
一九三〇年	六五	一、〇三五	一三	三三
一九三一年	一、二九	一、五四	四七	六〇五
一九三二年	—	—	四	八

右ノ中自動車タイヤハ約半額ヲ占ム自動車タイヤニ付テハ別表参照、客年下半期殊ニ本年ニ入リテヨリハ寧ロ輸出不振ナリ。

一九三二年八月對支輸出 (單位重量キントル、メトリツク、價額千フラン)

空氣入ゴム、タイヤ
同 チューブ等

空氣ニ非ルゴム

月	重量		價額	
	重量	價額	重量	價額
八月	二	五	一	一
八ヶ月間ノ合計	—	—	—	—

輸出統計左ノ如シ。

月別	一九三一年		一九三二年		一九三一年	
	數量(擔)	價額(弗)	數量(擔)	價額(弗)	數量(擔)	價額(弗)
六月	二,二七八	一六,八〇〇	三,三三五	二六,六七七	三,三二二	二六,〇四一
七月	一,九四五	一七,〇六八	二,五五五	三三,九〇九	三,〇四一	二四,四九一
八月	三,〇六一	三〇,〇四二	三,五〇〇	四二,四九二	一,〇八八	八,八四六
九月	一,六五三	三三,六八七	一,〇八八	八,八四六	三,八七七	四〇,八七六
十月	二,九四三	二九,九四四	三,八七七	四〇,八七六	二,八三三	三五,九五二
十一月	五,七〇五	五八,三七七	二,八三三	三五,九五二	二,七〇〇	三三,二六三
十二月	一,四六六	二二,〇一一	二,七〇〇	三三,二六三	三,九六六	四九,〇九六
一月	三,九六六	三九,九六七	八六四	一〇,二九一	一,〇六	九,八七一
二月	一,〇六	九,八七一	一,三三三	一八,三七一	一,〇六	九,八七一
三月	一,一五	二,三九七	一,一〇六	一三,八二一	一,〇六	九,八七一
四月	七九七	七,三六〇	二,八六〇	二六,〇九六	一,〇六	九,八七一
五月	一,三三	一,四九九	三,三二二	三三,〇四一	一,〇六	九,八七一

一四、各種工業藥品

イ、和 蘭

在和蘭松永公使報告

酸類ノ蘭國ヨリ支那宛輸出ニ關シテハ後述ノ通り醋酸以外ノモノニ就テハ統計ノ入手シ得ルモノ僅少ナルトコロ是等統計ノ關スル限リ右輸出概況ハ昭和五、六及七年(四月迄)ニ亘リ大勢ニ於テ變化ナク他方酸類ニ於テハ蘭國ノ對支輸出ハ硝酸ノ場合ヲ除キ差シテ重要ナル地位ヲ占ムルモノニアラスシテ例ハ硫酸ニ關シテハ昭和六年十月、十一月及十二月並昭和七年一月、三月(二月分ヲ缺ク)及四月分ニ於テ對獨輸出ハ夫々二百十六萬六千基瓦(四萬六千盾)、二百七十四萬九千基瓦(五萬八千盾)及三百六十一萬五千基瓦(七萬一千盾)並百六十四萬基瓦(三萬五千盾)、二百八十七萬八千基瓦(六萬六千盾)及二百八十七萬基瓦(五萬三千盾)ニ上リ第一位ヲ占メタルニ對シ對支輸出ハ後述ノ如ク數量ニ於テ萬位價格ニ於テ千位(昭和七年一月分ハ千盾未滿)ヲ維持スルニ過キス次ニ硝酸ニ關シテハ昭和六年十一月及十二月分對支輸出ハ蘭國硝酸ノ全輸出額(右ニヶ月間ニ於ケル)夫々二萬三千基瓦(四千盾)及二萬三千基瓦(三千盾)但シ數量ハ同一ナルモ價格ハ時ニ依リ差異アリ)ニ對シ夫々一萬三千基瓦餘(二千盾餘)及七千基瓦餘(八百盾)ヲ占メ鹽酸ニ關シテハ昭和七年百分蘭國鹽酸ノ全輸出額三萬三千基瓦(二千盾)ニ對シ對支輸出ハ四千九百基瓦(六百十七盾)ヲ算シ更ニ又錯酸ニ關シテハ昭和七年一月乃至四月ノ各月ニ於テ對英輸出ハ夫々十五萬一千基瓦(三萬盾)、一九萬四千基瓦(四萬一千盾)、四萬基瓦(八千盾)及十四萬三千基瓦(二萬八千盾)ニシテ第一位ヲ占メタルニ對シ對支輸出ハ後述ノ如ク數量ニ於テ萬位(四月分ヲ除ク)價格ニ於テ千位ヲ算シタルニ止マルモノトス。

二 昭和六年六月以降月別輸出數量並ニ價格ニ關シテハ前顯中央統計局公表ノ統計中ニハ中華民國宛輸出ニ關スル

國別統計トシテハ錯酸ニ關スルモノヲ除キ全然掲記セラレサルニ付錯酸以外ノ酸類ニ關スル對中華民國輸出數量並
 價額ニ關スル數字入手方前後二回ニ亙リ前記中央統計局宛照會シタルトコロ先方ヨリハ(1)硫酸ノ對支輸出數量並
 價格(單位夫々基瓦及盾)トシテ昭和六年十月四日、七、一八、並二、〇〇七、同年十一月三〇、三二〇並一、六二〇、同年
 十二月三〇、九二三並二、〇五六、昭和七年一月(同月以降ノ分ニ於テ「支那」トハ威海衛其他ヲ含ムモノナルコト既
 ニ印刷用紙ニ關シテ述ヘタルト同様ナリ)一五、二〇〇並八四四同年三月(二月分ヲ缺ク)三四、一八〇並一、五五一
 同年四月二五、〇一〇並一、〇〇〇(2)硝酸ノ對支輸出數量並價額(單位前記ノ通り)トシテ昭和六年十一月一三、四
 四〇並二、三〇〇同年十二月七、六七二並八〇〇(3)鹽酸ノ同輸出ニ關シ昭和七年一月四、九〇〇並六一七ノ數字ヲ
 供給セシノミナリ。

前記醋酸ニ關スル統計左ノ如シ。

月 別	數 量(基瓦)	價 額(盾)
昭和六年 六月	四、〇〇〇	一、〇〇〇
同 七月	二二、〇〇〇	七、〇〇〇
同 八月	一九、〇〇〇	七、〇〇〇
同 九月	二五、〇〇〇	七、〇〇〇
同 十月	七、〇〇〇	二、〇〇〇
同 十一月	一二、〇〇〇	三、〇〇〇
同 十二月	一七、〇〇〇	五、〇〇〇

次ニ前記數字ニ對スル前年同月中ノ數字ヲ掲記スレハ左ノ如シ。

月 別	數 量(基瓦)	價 額(盾)
昭和七年 一月	一〇、〇〇〇	四、〇〇〇
同 二月	一八、〇〇〇	九、〇〇〇
同 三月	一二、〇〇〇	三、〇〇〇
同 四月	三、〇〇〇	一、〇〇〇
昭和五年 六月	八、〇〇〇	三、〇〇〇
同 七月	三二、〇〇〇	一一、〇〇〇
同 八月	統計ヲ缺ク	同 上
同 九月	二六、〇〇〇	一一、〇〇〇
同 十月	二二、〇〇〇	九、〇〇〇
同 十一月	一、〇〇〇	統計ヲ缺ク
同 十二月	五、〇〇〇	三、〇〇〇
昭和六年 一月	一二、〇〇〇	五、〇〇〇
同 二月	一九、〇〇〇	七、〇〇〇
同 三月	二一、〇〇〇	八、〇〇〇
同 四月	二〇、〇〇〇	六、〇〇〇

口、英

國

昭和七年六月並十月
在英松山商務參事官報告

三 硫酸安母尼

昭和六年		昭和五年			
月別	數量(噸)	價額(磅)	月別	數量(噸)	價額(磅)
六月	三,九七四	二九,四六六	六月	一〇,〇六九	八四,三九九
七月	八,六五三	六二,九六〇	七月	九,五三三	七五,三九九
八月	三,三三二	三三,二三八	八月	五,〇四二	三八,〇四三
九月	七〇六	四,三三六	九月	二,九四四	三三,〇八三
十月	一,二四〇	六,五九六	十月	八,三七七	六二,七三二
十一月	七四一	三,八四〇	十一月	三,九八七	二九,八八五
十二月	三,四四五	一九,一〇五	十二月	三,五九八	二六,九五六
一月	一,七〇〇	九,八七一	一月	七,〇九六	五三,二六六
二月	三,五五五	一九,七五五	二月	三,六二二	二七,一〇四
三月	三,一八五	一七,六四四	三月	五,五二六	四一,四〇一

昭和七年		昭和六年			
月別	數量(噸)	價額(磅)	月別	數量(噸)	價額(磅)
四月	五,七九八	三三,一七五	四月	七,六二二	五七,二六四
五月	一〇,四四五	五五,六七四	五月	一〇,九三三	八二,〇一七
六月	一,五八四	八,二〇三	六月	三,九七七	一九,四三八
七月	一,〇三五	五,二四六	七月	八,六五三	六二,九六〇
八月	二,九一〇	一八,八八四	八月	三,三三二	一三,二三八
九月	一,一五〇	五,三三三	九月	七〇六	四,三三六

八、獨逸

逸

昭和七年十月
在獨逸長井商務書記官報告

各種工業藥品ノ一九三一年及一九三二年ニ於ケル對中國輸出左ノ如シ。

年	期	數量(千斤)	價額(千麻克)
一九三二年	自一月至六月	五三九,〇五〇	一三,四七八
一九三二年	自一月至四月	三三〇,五九七	
前年	同期	四〇三,六七三	
一九三一年	十二月	七八,一五四	
同	十一月	二〇三,〇三七	
同	十月	八九,三三八	
同	九月	一七〇,一一一	

數量(千斤)

價額(千麻克)

一九三一年自十一月
前年同月期

一、五六一、三二二
一、一一九、三二七

一七二
四五、九〇八
五八、三五一

一五、機械類

イ、英國

英國ヨリ中國向織物機械ノ輸出ハ堅實ナル發展ヲ辿リ前年同期ニ比シ相當増加ノ状態ナリ。
輸出統計左ノ如シ。

昭和七年六月並十月
在英松山商務參事官報告

織物機械 (香港ヲ含ム)

月	十	十	十	九	八	七	六	月	別
	二	一							別
	月	月	月	月	月	月	月		別
數(噸)	四三	六〇九	七〇九	六九	一四	三四	五〇	數(噸)	昭 和 六 年
價(額磅)	一元、九二	三六、五六	四、八七〇	三六、五三	一六、三六	二六、八二	三六、六三	價(額磅)	昭 和 六 年
數(噸)	三六	二四六	四五〇	五七一	一、二七一	一、〇七三	一、七〇二	數(噸)	昭 和 五 年
價(額磅)	二七、二〇九	二二、四九六	三三、〇九	三六、二八〇	七九、八〇七	七、〇〇九	一〇五、五七三	價(額磅)	昭 和 五 年

九	八	七	六	五	四	三	二	一
月	月	月	月	月	月	月	月	月
四九三	七五	八四	四三	八七五	八〇八	五六	三六	五七
三、三八	四、六一	四、二五	三、三五	四、九六〇	五、四七五	三、八六〇	三〇、八一	三、七五
六九	三四	三四	五〇	七五	三〇一	三三	三八	八三
三、五二	一、三六	二、八二	三、六三	五、九六	三、六四	一、三五	二、一五〇	五、〇八

九、獨逸

獨逸ヨリ中國向電氣器具材料ノ輸出統計左ノ如シ。
電氣器具及材料

前	一九三二年	自一九三二年	自一九三二年
年	年	至四月	至六月
期	期	月	月
數	量(千疋)	價	額(千麻克)
一一、七七九	一〇、八三〇	二、〇三九	一
一五、一六四	一九三二	一	一

前	一九三一年	自一九三一年	自一九三一年
年	年	至十二月	至十二月
期	期	月	月
數	量(千疋)	價	額(千麻克)
七三、二五六	四一、六四四	九、一一五	一
二、二二六	二、三五二	一	一
一、九九八	一、九九八	一	一
三、三〇三	三、三〇三	一	一

昭和七年
在獨長井商務書記官報告

一六、木
イ、米 國材

其ノ一

木材ノシアトル港對中國輸出狀況

昭和七年五月二十五日附
在沙市松本貿易通信員報告

年 月	丸太 杭 等		角 材	
	數 量(噸)	價 額(弗)	數 量(噸)	價 額(弗)
一九三〇年六月	四〇〇	一,〇〇〇	六四二	七,四四五
一九三一年六月	六五二	二,七七一	二,六九九	二四,四三六
一九三〇年七月	—	—	一,一九〇	一四,七二五
一九三一年七月	三〇四	一,二三三	四,三八〇	三四,四五
一九三〇年八月	六〇六	三,九九五	一三五	三,三三八
一九三一年八月	—	—	二,三三五	一七,五二〇
一九三〇年九月	七三二	四,九〇八	三九九	五,〇四八
一九三一年九月	—	—	三,四〇五	二六,七九五
一九三〇年十月	一,五四四	一〇,〇〇〇	五九二	七,六九九
一九三一年十月	一四四	三,四四	三,四七〇	二四,八九七

一九三〇年十一月	一	一、五〇	二、五
一九三一年十一月	五〇	一、五二	六四
一九三〇年十二月	三六〇	一、三三	六四二
一九三一年十二月	四三	一、八五	二、八五〇
一九三一年一月	一	一	二、三五
一九三二年一月	二四	一、五四	二、一九
一九三一年二月	一	一	七八
一九三二年二月	一	一	九三
一九三一年三月	一	一	一、八元
一九三二年三月	五四	二、三〇	五五

昭和七年六月一日附及八月八日附
在紐育首藤商務書記官報告

米國月別貿易統計表ニ依ルニ、木材ハダグラス、フアー(挽材、板及小割)ノミ判明シ居レルニ付、右別表ノ通り報告ス。

而シテ右ダグラス、フアー材挽材ハ前年ニ比シ六、七、八月ニ於テ増加セルモ、其後減退セルカ、同板及小割材ハ十、十一、十二月ニ於テ増加セリ。本年三月ノ輸出ハ前年ニ比シ増加ヲ示セリ。

一、ダグラス、フアー材ノ對中國米國輸出額表

月	一九三一年		一九三〇年	
	數量(千呎)	價額(弗)	數量(千呎)	價額(弗)
六月	五、七〇五	六、三七五	三、三五一	四、八六七
七月	五、〇一六	五、〇一	七、八三元	二〇、一九七
八月	七、六九一	九、〇五五	二、〇四五	三〇、二六
九月	三、二七一	三、一八九	五、七九一	一四、二六四
十月	四、九二五	五、三六五	一、二八二	一五、八六一
十一月	三、五九	三、八四五	五三	七、三四二
十二月	二、二四五	二、〇五	一、九五	二、三九四
一九三二年	二、二四五	二、〇五	一、九五	二、三九四
一月	三、一六〇	三、一六一	三、四三	四〇、八六八
二月	一、三四〇	一〇、八五	三、四九	三九、四六六
三月	二、三四六	二、三〇、三三	二、二六一	一四、〇八五
一九三一年	二、七、三五	二、九五、五五	一、八、四四	二、四三、〇九八

六月以降ハ國別不明
 (備考) 一月―六月ノ六ヶ月間合計額ハ左ノ通り。

月	一九三二年	一九三一年
七	二四、一〇四	二六、七五五
八	一七、一〇九	二〇、四七〇
九	三三、四三三	一五、四四二
十	一三、九四八	一四、八二六
十一	二、三六五	二六、一四九
十二	七、一五五	七〇、六四〇
合計	一九三、二二二	一九三、一八〇

月	一九三二年	一九三一年
一	三、九八一	八、八二七
二	三、五〇〇	四、三六八
三	五、二九九	一、六五〇
合計	一二三、〇七	四〇

二、丸太材中ノ鐵道枕本ノ對中國米國輸出額表

一九三一年

月	數量(本)	價額(弗)
一月―六月	六〇八、八二一	二六八、六六六

一九三〇年

月	數量(本)	價額(弗)
昭和七年八月八日 在紐育首藤商務書記官報告	二、八八五	一七、九九五

ダグラス、フアー材ノ對中國米國輸出額表

(一) 挽材

月	一九三二年	一九三一年
一	三、一六〇	三、四三二
二	一、三四〇	三、四九九
三	八四二	三、六二二
四	一、九〇四	五、三七五
五	一、二八一	五、七三二
合計	一九三、二二二	一九三、一八〇

(二) 板、小割材

月	一九三二年	一九三一年
一	二二、九八一	八、八一七
合計	二九、三三二	一〇〇、二三五

二	月	三、五二〇	三、〇三〇	四、三六八	四、〇七八
三	月	一、〇六三	一〇、六五一	三、二五四	三、四八七
四	月	一、三九〇	一一、三三三	三、〇八六	二四一、二四
五	月	三、一八八	一七、三五五	一五、九二二	一七三、九五

備考 本報告中三月ノ統計ハ前報告ノ分ト相違セルモ、何レカ正確ナルヤ不明ニ付兩者ヲ掲クルコトトナセリ。

ロ、スラバヤ

昭和七年五月二十八日附以降
小原スラバヤ日本商品陳列所長報告

蘭領印度ヨリ輸出セラルル木材類ハ何レモ熱帯材即重木材ナルモ、爪哇ヨリハ主トシテチークヲ輸出シ、又外部諸州ヨリハ黑檀、鐵木等輸出スル爲、自ラソノ間二分野アリ。
然レトモ中國向ケ輸出サルルモノハ雜木類ヲ以テソノ主ナルモノトシ、之ニ次テ鐵木、黑檀等アリ、サレト月別統計表ニ記載ヲ見ル中國向ケノモノハ雜木類ノミナリトス。

一、蘭領印度ヨリ中國向ケ木材類輸出統計年表 (括弧内ハ輸出合計ヲ示ス)

(單位數量基、價額盾)

チーク丸太	爪哇ヨリ	一九二九年		一九三〇年	
		數量	價額	數量	價額
		MS	MS	MS	MS
		價	額	數	量
		二	七、三三三	一	一、〇一一

黑檀	外部諸州ヨリ	一九二九年		一九三〇年	
		數量	價額	數量	價額
		八、三五一	五、六六六、七四	六、六七	四、四八、三三三
		四九、〇六三	三七、二〇〇	一	五六、一七三
		九、〇四八、七九一	七、七、〇七八	六、七八二、七七一	三八七、一七四

鐵木	外部諸州ヨリ	一九二九年		一九三〇年	
		數量	價額	數量	價額
		九、五七、七七二	三、七九	四、〇、九三九	一、〇八一
		一、二五、五七三	三七、八二二	三〇、一六九	一九、八六九

雜木丸太或荒挽	外部諸州ヨリ	一九二九年		一九三〇年	
		數量	價額	數量	價額
		六、三三四、一七一	一〇五、一九九	一、六三四、一五九	二二、八七三
		二七五、七四五、八九九	六、七四、八四	三三、九四九、八九九	五、三三、五五九

雜木製材濟	外部諸州ヨリ	一九二九年		一九三〇年	
		數量	價額	數量	價額
		五、九、九五二	一、七、三〇〇	七、九、七七六	三三、五七四
		五、三六、九三二	三六、三八一	五、八五二、〇八七	三三、五五

一、蘭領印度外部諸州ヨリ中國向ケ雜木類輸出統計月表

(單位數量基、價額盾)

雜木類(丸太或荒挽)

六 三 二 一 計 十 十 十 九 八 七 六
月 月 月 月 月 月 月 月 月 月 月 月

M3 數 量 價 額

一九三一年

M3 數 量 價 額

一九三〇年

一八四

六	五九	三九、一八	二、八〇五	二	一、四四〇	〇
七	三、二三	一、九七、四三	一九、三九〇			
八						
九	二、五三	一、五七、二七	一四、五五〇			
十				一六	一〇、四四	一、五三
計		二、四七、八四	三、七四五		一〇、九四	一、五三
一	發表ナシ			發表ナシ		
二	同			同		
三	同			同		
六				五九	三九、一八	二、八〇五

雜木類(製材濟ノモノ)

六 七 八 九 十 十 十 計 二 一 三
月 月 月 月 月 月 月 月 月 月 月 月

M3 數 量 價 額

一九三一年

M3 數 量 價 額

一九三〇年

發表ナシ

六						
七	五七	三三、三四	六、六〇二			
八	一、八〇	一、一四、〇〇	三三、〇六七			
九	二、八〇	一、六七、八六	三、八七四	同		
十				三九	二五、九六	一〇、五三
計	二二	一〇〇、四元	二、四五一			
一	發表ナシ			四一	二七、〇四	一一、一〇〇
二	同			一、一〇	七三、三三	三、五七
三	同			一、〇三	六九、八〇〇	二四、三七

一、外部諸州ヨリ中國向雜木類一九三二年五月中輸出統計

丸太或荒挽キ

一八五